

開催レポート

あさがや
まちづくり
セッション

第6回



阿佐谷北東エリアの
「未来ビジョン骨子案」について

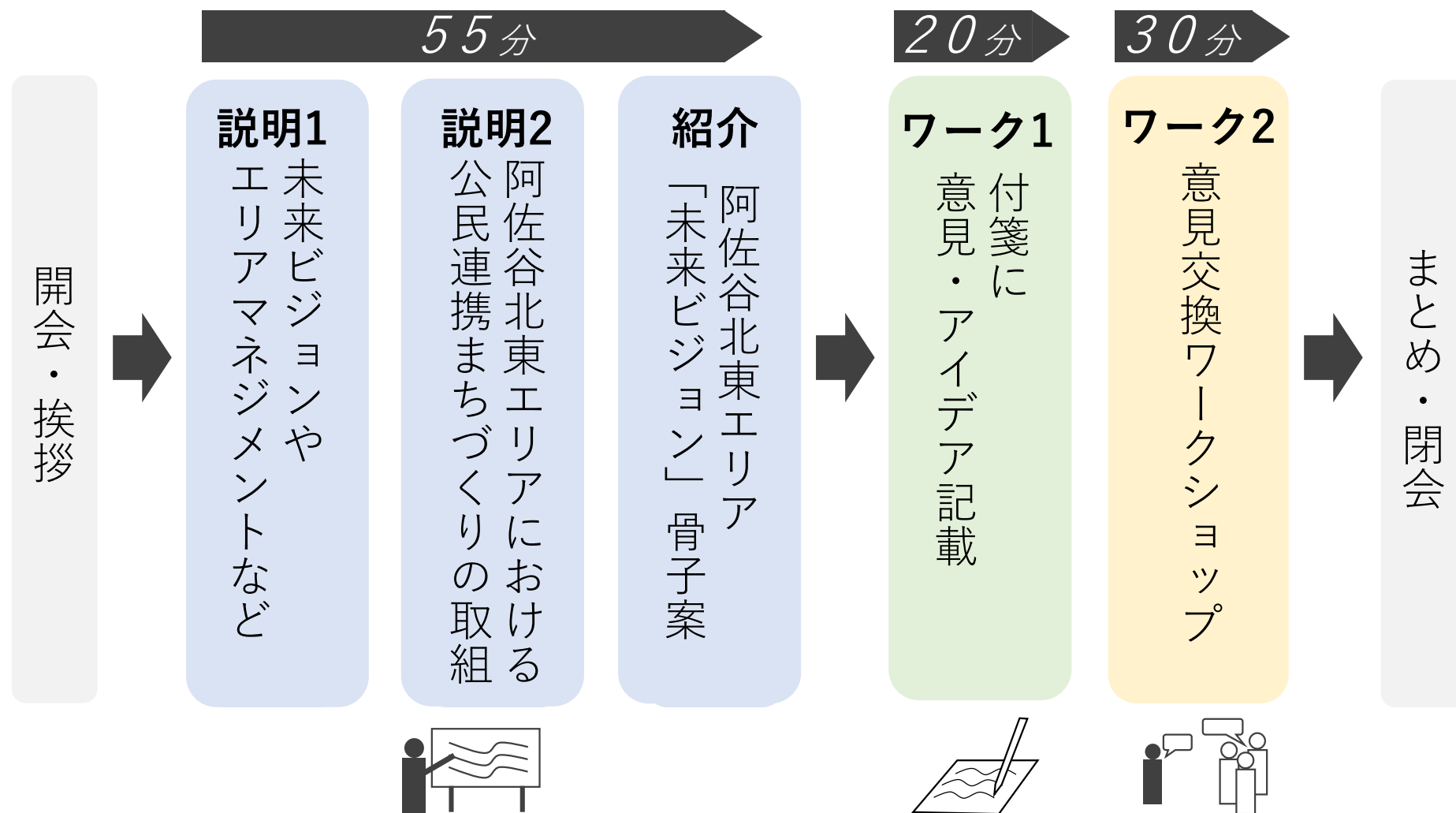
令和7年5月18日（日）

14：00～16：00

杉並区役所第5・6会議室

参加者数：19人

開催当日の流れ



出席者

● 柴田 真光

司会

● 吉見 紗

杉並区都市整備部まちづくり担当部長

● 鈴木 伸建

杉並区都市整備部拠点整備担当課長

● 郡司 洋介

杉並区都市整備部市街地整備課長

● 村上 美奈子

株式会社 計画工房

● 利光 収

株式会社 利光収建築設計

● 石井 祐樹

風工房 一級建築士事務所

● 中村 雅子

株式会社 タジェール

● 内閣府地方創生推進事務局

参加者の選出方法



● 一般公募

広報やホームページ、Xなどにより募集しました。



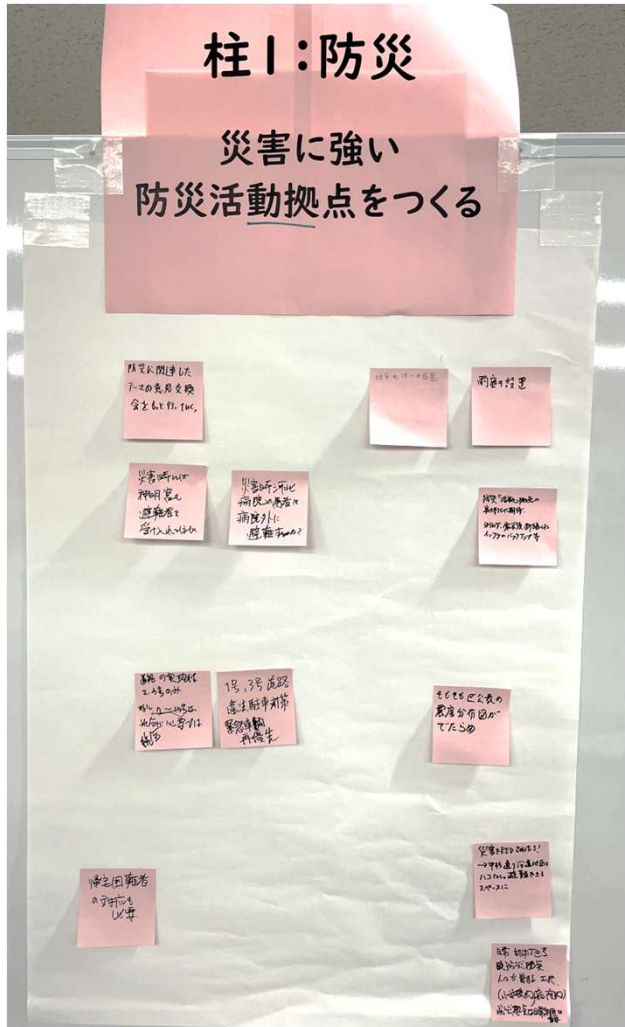
● 参加依頼（郵送）

阿佐谷地域在住の方の中から無作為抽出した1000名に参加の依頼をしました。

会場の様子

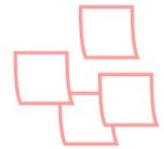


ワークショップの成果



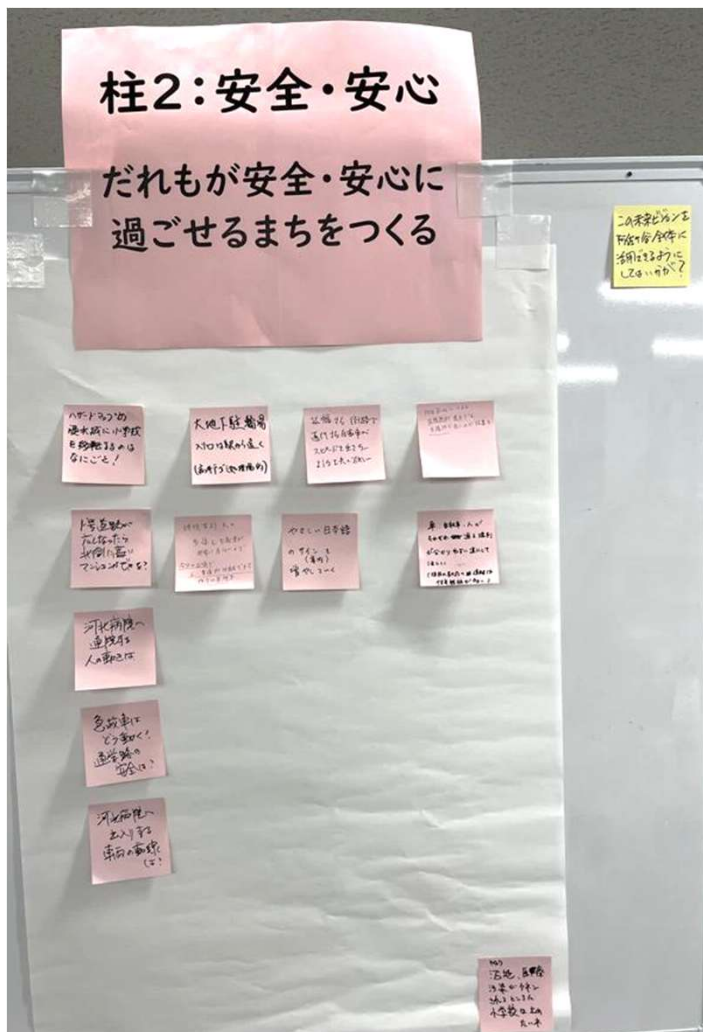
付箋の内容

- ・ 防災に関連したテーマの意見交換会をもっと行っていく
- ・ 防災「活動」拠点の具体化に期待、例えば震災後断絶したインフラのバックアップ等
- ・ 日常利用できる防災拠点。人々が集まる工夫（小学校内、病院内）
防災地区は日常利用
- ・ 災害時には神明宮も避難者を受け入れてほしい
- ・ 防災センターの設置
- ・ 雨庭の設置
- ・ 道路の実現性 2、3号のみ。特に統合が必要では？
- ・ 1号、3号道路違法駐車対策。緊急車両最優先
- ・ 災害でREDZONE！→中杉通り沿道地区はハコなし。避難できるスペースに
- ・ そもそも区公表の震度分布図がでたらめ
- ・ 帰宅困難者の対応も必要
- ・ 災害時河北病院の患者は病院外に避難するのか？



※個人名等が特定できないように文章の調整を行っている場合があります。

ワークショップの成果



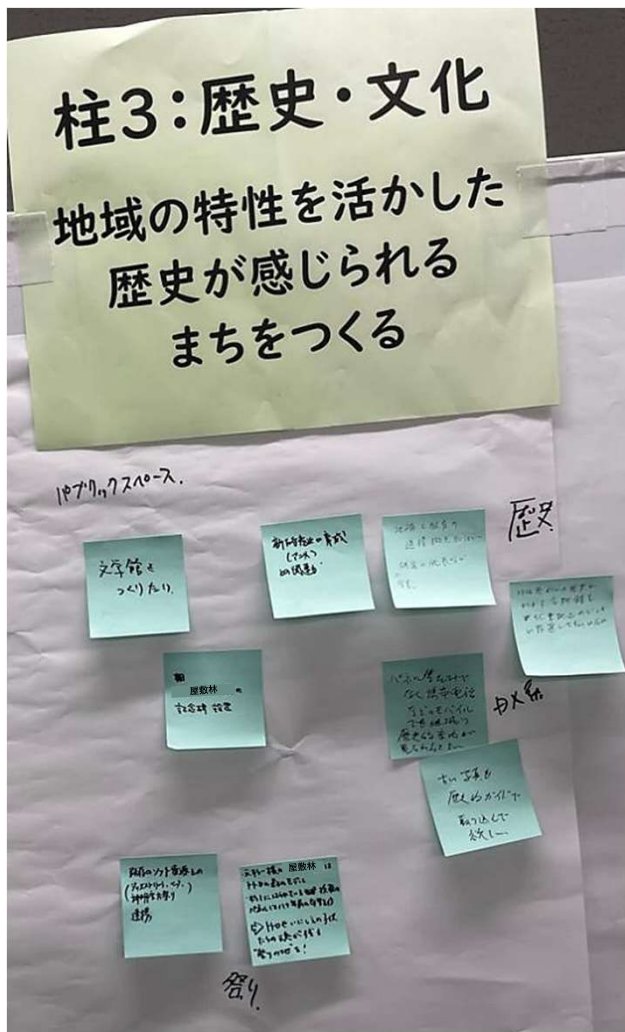
付箋の内容

- ・この未来ビジョンを阿佐谷全体に活用できるようにしてはいかが？
- ・ハザードマップの浸水域に小学校を移転するのはなにごと！
- ・大地下駐輪場入口は駅から遠く（高井戸ゴミ処理場的）
（ゴミ収集車と出くわさないように工夫されている。駐輪場のゾーニングが必要）
- ・拡幅する街路で通行する自転車がスピードを出さないような工夫がほしい
- ・河北病院の通院する人の動きは？
- ・救急車はどう動く？通学路の安全は？
- ・河北病院へ出入りする車両の動線は？
- ・神明宮より先の歩道も自転車が危ないので、今回の区域で人、車道が分離できる作りの実現を
- ・車、自転車、人がそれぞれ通る場所がわかりやすい道にしてほしい。
（現在の駅前の道路は信号無視が多い）
- ・やさしい日本語のサイン（案内板）を増やしてく
- ・やはり、沼地、医療汚染が懸念されるところに、小学校はやめたいね。
- ・1号道路が広がったら北側に高いマンションができる？
- ・阿佐谷北にいと区役所が遠すぎる。出張所で良いので設置を



※個人名等が特定できないように文章の調整を行っている場合があります。

ワークショップの成果

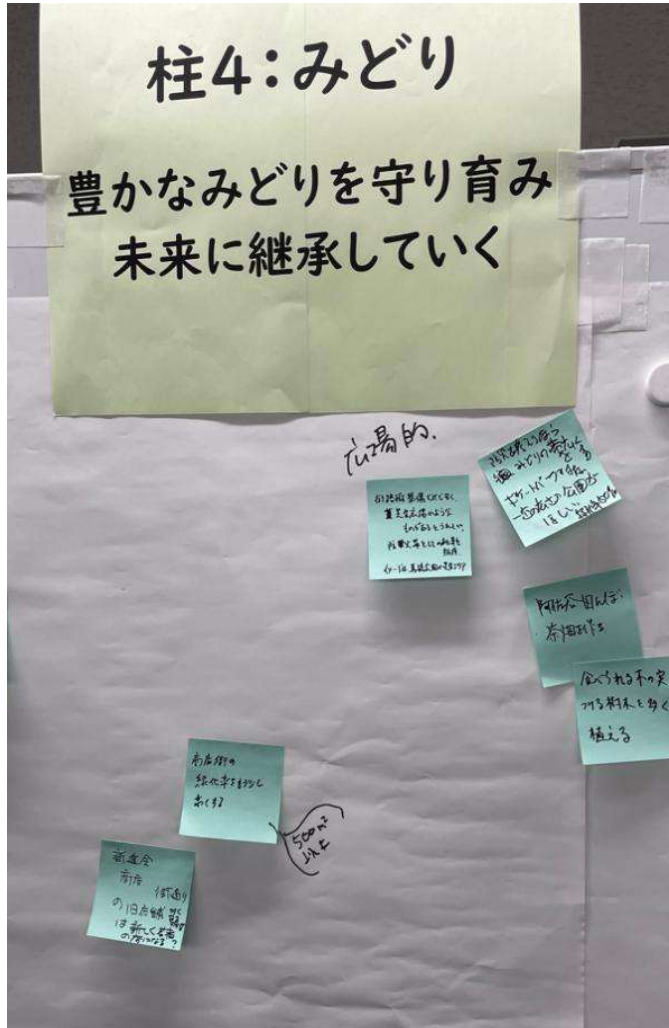


付箋の内容

- ・ 文学館をつくりたい。
- ・ 地域と教育の連携拠点がほしい。学生研究の発表など
- ・ 阿佐谷界隈の歴史がわかる資料館を北東地区のどこかに設置してもらいたい。
- ・ パネルだけでなく携帯電話などのモバイルでも地域の歴史的案内が見られるとよい。
- ・ 古い写真も歴史的ガイドで取り込んでほしい。
- ・ 屋敷林の記念碑設置
- ・ 既存のソフト資源の（ジャズストリート、七夕、神明宮お祭り）連携
- ・ 元杉一横の屋敷林はトトロの森のモデル
杉ーにはられている校歌のパネルには八十年前の卒業生作
→トトロやいにしえの子供たちの魂が残る。祭りの地を！
- ・ 新たな産業の育成（アニメ）との関連も



ワークショップの成果



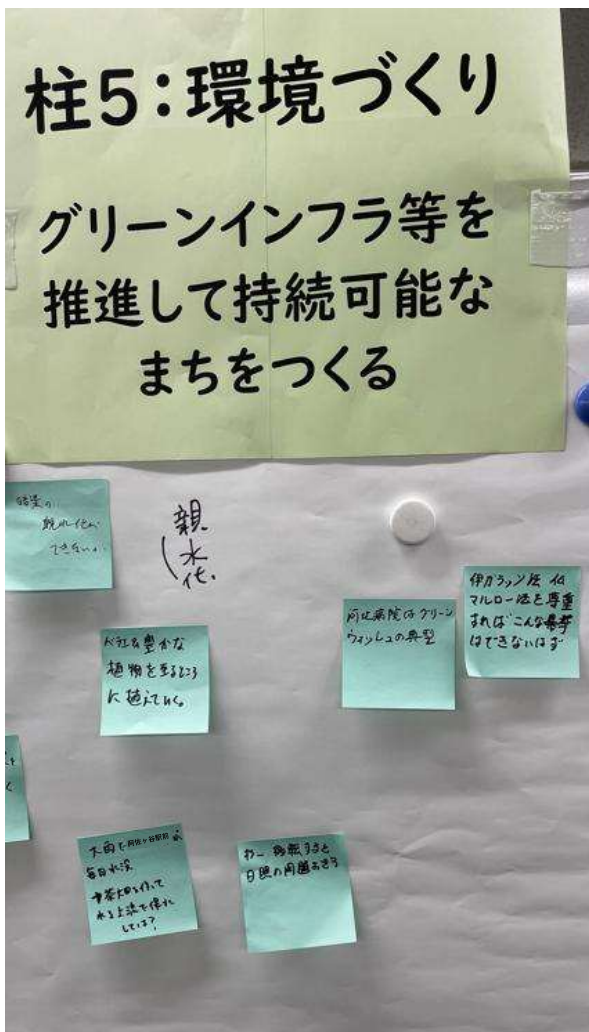
付箋の内容

- ・ 街路樹整備だけで安く芝生広場のようなのがあるとうれしい。防火帯としての効果も期待。イメージは馬橋公園の芝生エリア
- ・ 防火を考えるならみどりの帯を広くする。ポケットパーク的な一定の広さの公園がほしい。緑化率50%
- ・ 商店街の緑化率をもう少し高くする (500㎡以上)
- ・ 新進会商店街通りの旧店舗なくなるのか、新しく若者の店になる?
- ・ 阿佐谷田んぼ、茶畑をつくる
- ・ 食べられる木の実をつける樹木を多く植える
- ・ 暗渠の親水化ができないか



※個人名等が特定できないように文章の調整を行っている場合があります。

ワークショップの成果



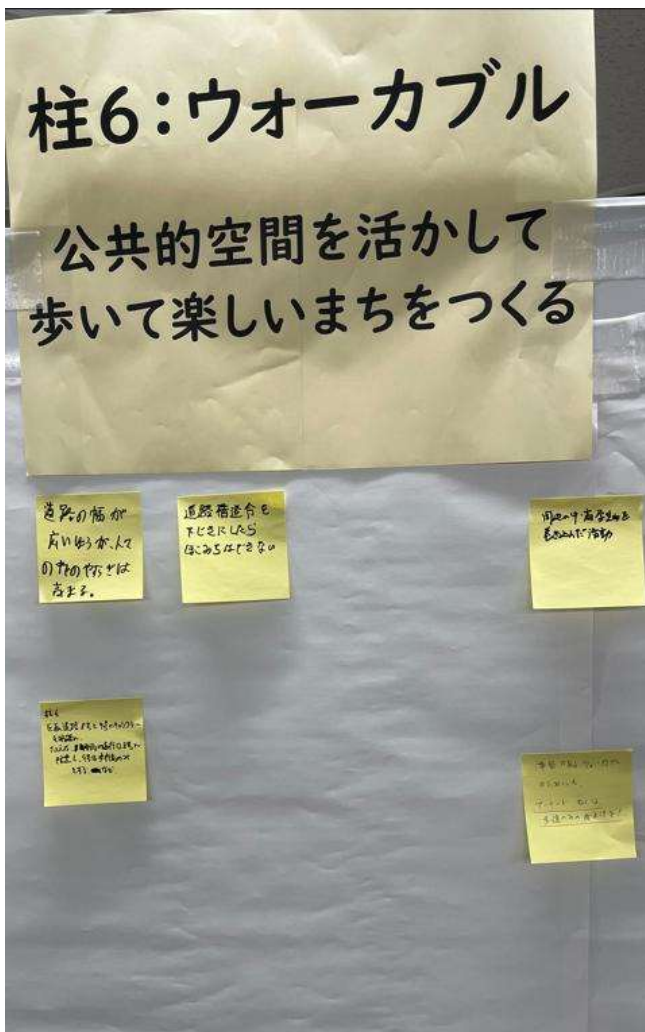
付箋の内容

- ・ バラエティー豊かな植物を至る所に植えていく
- ・ 大雨で阿佐ヶ谷駅前が毎回水没→茶畑を作って水を上流で保水しては？
- ・ 杉一移転すると日照の問題おきる
- ・ 河北病院はグリーンウォッシュの典型
- ・ 伊ガラッソ法、仏マルロー法を尊重すれば、こんな暴挙はできないはず



※個人名等が特定できないように文章の調整を行っている場合があります。

ワークショップの成果

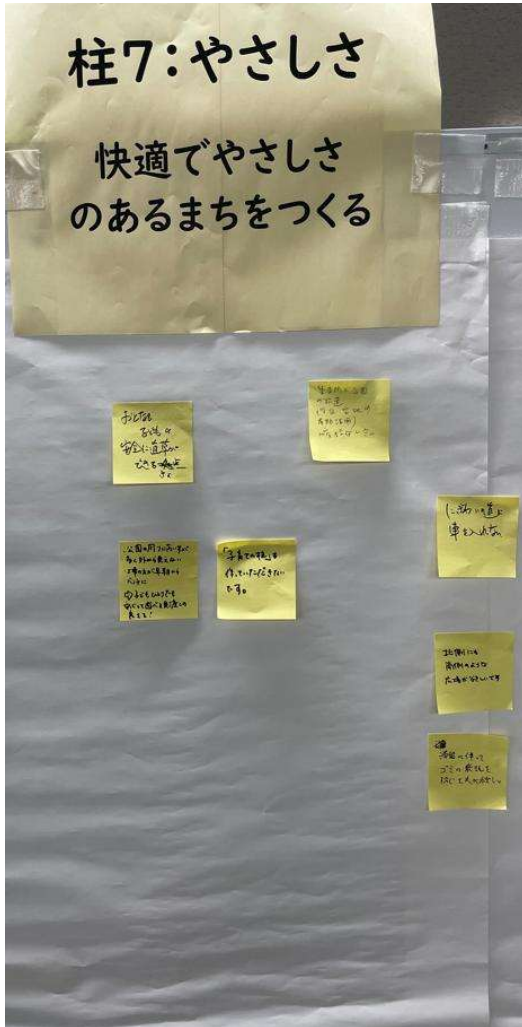


付箋の内容

- ・道路の幅が広い方が人々の中でのやすらぎは高まる。
- ・区画道路8号と9号のキャラクターを的確に。例えば、車両の通行は8号に限定し、9号は歩行者のみとするなど。
- ・道路構造令を下敷きにしたらほこみちはできない。
- ・周辺の中、高学生を巻き込んだ活動。
- ・滞留のあるウォーカブルのためにも、アーケードもしくは歩道のみの雨よけを。

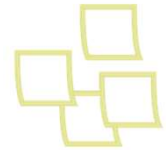


ワークショップの成果



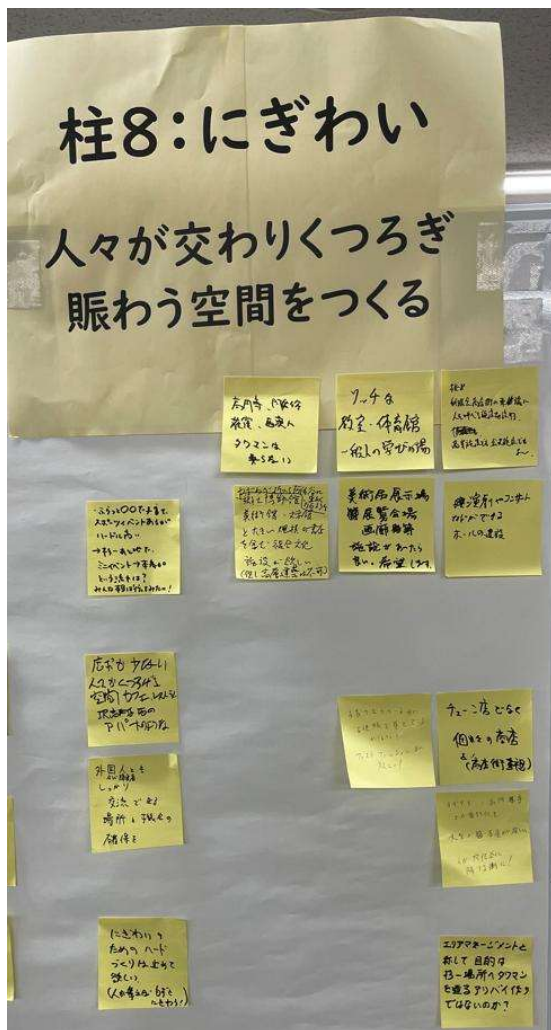
付箋の内容

- ・おとな子どもの安全に道草がきる拠点。
- ・公園の周りに高い木が多く外から見えない。 工事の方が早朝からベンチに→子どもひとりでも安心して遊べる見渡しの良さを。
- ・集会所と公園の設置（空家、空地の有効活用）→所有者との話し合い。
- ・にぎわいの道に車を入れない。
- ・北側にも南側のような広場が欲しいです。
- ・滞留に伴ってごみの散乱を防ぐ工夫が欲しい。
- ・「子育ての柱」を作っていただきたいです



※個人名等が特定できないように文章の調整を行っている場合があります。

ワークショップの成果



付箋の内容

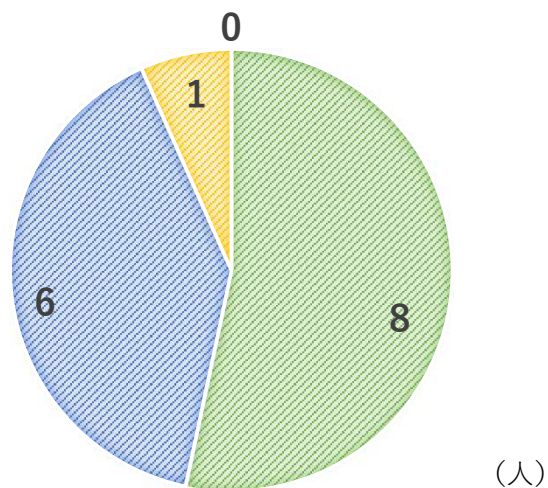
- ・ふらっと〇〇で子育て、スポーツイベントがあるがハードルが高い、→杉一あと地でミニイベント→本参加という流れは？みんな本当は行ってみたい！
- ・店舗が少ない。人々がくつろげる空間カフェ、レストラン、JR高円寺西のアパートのような
- ・にぎわいのためのハードづくりは止めてほしい（人が集えば自ずとにぎわう）
- ・演劇やコンサートなどができるホールの建設。
- ・美術品展示場、展覧会場、画廊等、施設があったら良い。希望します。
- ・リッチな教室、体育館、一般人の学びの場。
- ・新進会商店街の東端に人を呼べる施設を設ける。商業施設でも公共施設でもよい。
- ・わざわざよそから阿佐谷にいきたくなくなるような郷土博物館、美術館、文学館と大きい規模の書店を含む複合文化施設が欲しい（但し高層建築は不可）。
- ・子育てをうたっているが、子供版を買うところがない、ファストファッションが欲しい！
- ・チェーン店でなく個々の商店（商店街重視）
- ・荻窪高円寺との差別化を 大型の本屋が欲しい。人が阿佐谷に降りる街に！
- ・外国人及び障害者ともしっかり交流できる場所と機会の確保を。
- ・高円寺、阿佐谷、荻窪、西荻にタワマンは要らない。
- ・エリアマネジメントと称して目的は杉一場所へのタワマンを造るアリバイ作りではないのか？



開催後のアンケート

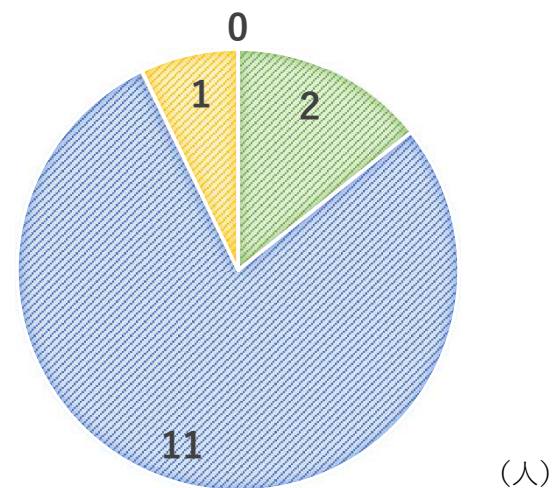
Q1 エリアマネジメントや未来ビジョンについて理解はできましたか

【エリアマネジメント】



■ 理解できた ■ やや理解できた
■ あまり理解できなかった ■ 理解できなかった

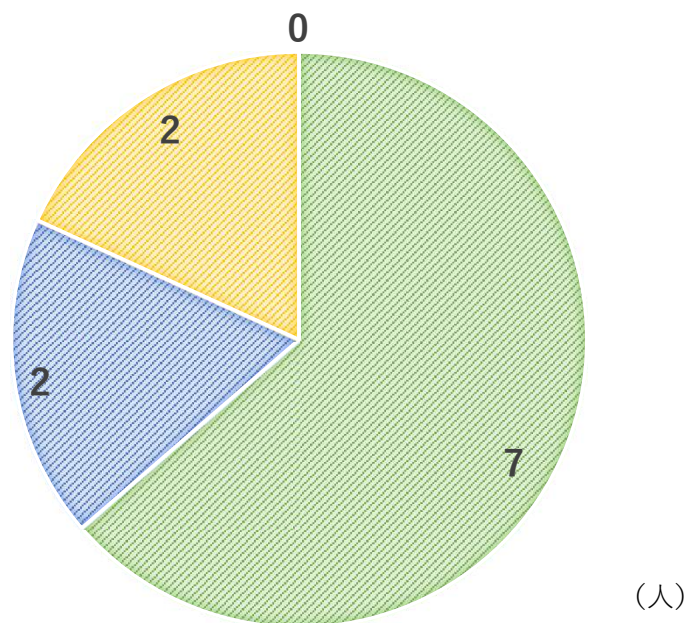
【未来ビジョン】



■ 理解できた ■ やや理解できた
■ あまり理解できなかった ■ 理解できなかった

開催後のアンケート

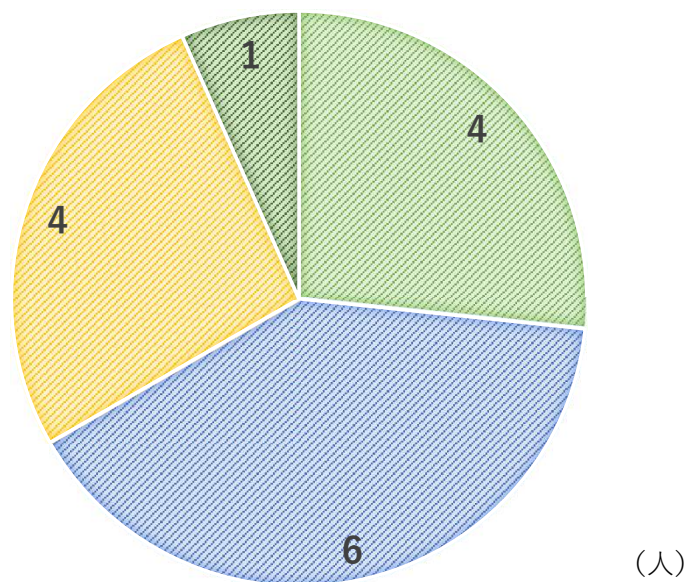
Q2 エリアマネジメント活動（住民・事業主・地権者等による主体的な取組）に参加したいと思いますか。



■ 思う ■ やや思う ■ あまり思わない ■ 思わない

開催後のアンケート

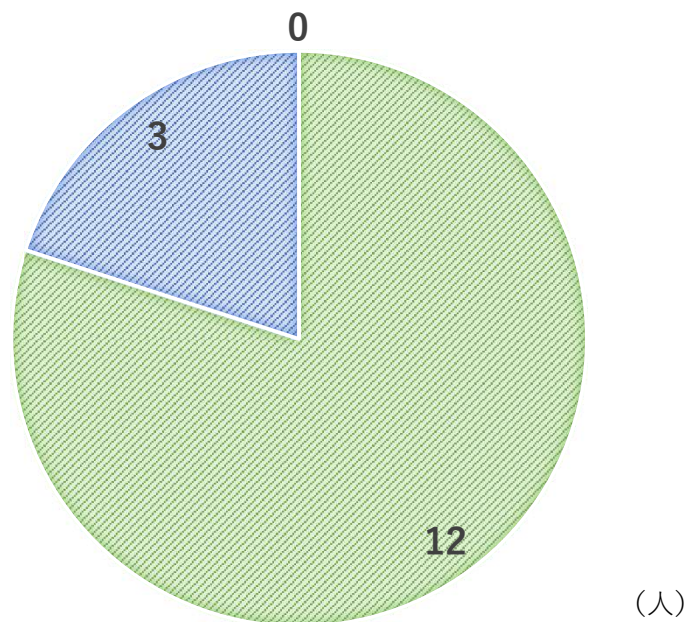
Q3 セッションの進め方やワークショップについてどの程度満足いただけましたか。



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

開催後のアンケート

Q4 今後開催予定の、あさがやまちづくりセッションに参加したいと思いますか。



■ 参加したい ■ どちらでもない ■ 参加したくない

開催後のアンケート

Q5 あさがやまちづくりセッションや「未来ビジョン骨子案」について、ご意見やご感想があれば、裏面にご自由にお書きください。（上記回答の理由・公開の感想・今後の提案など）

全体から見て、説明の時間が長すぎた。もっと質疑やワークショップの時間を多めにすべきだった。

事前資料配布を行って、時短の工夫をすべき。ビジョン骨子への意見、アイデア出しは、その方がじっくり考えられたと思う。

特に、ワーク2の意見交換ワークショップは、ここからグループ分けして、追加したり、膨らませたりすれば、もっと突っ込んだものが得られたのではないか。いつものいきなりグループでのスタイルは全体共有が難しいので、今後のやり方として検討すべし。

・エリアマネジメント、エリアプラットフォームの仕組み、都市再生推進法人、制度の仕組みをばんやりと理解した。

・エリアマネジメント団体として「阿佐谷東北エリアまちづくり協議会」がどのようなプロセスで指定されたのか分からなかった。（区が委託した関係か、と理解した。）

・「ステークホルダーの参加状況、割合の妥当性？」の質問がされたが、特に、協議会への住民（一般区民の参加）の参加状況が不明だった。（後で、感じた）

・また、今後どのようなプロセスで「未来ビジョン」が確定して行くのか、また、区民参加、意見の反映がどのように行われるかなども知りたい。

今回のセッションは、序の口ということで、全容が分かったところで、再度バージョンが上がった「未来ビジョン骨子」の再検討の機会もあらうと思うので、上記のような疑問点も明らかにしていきたい。

1. 実効性のある実現可能なグリーンインフラの実施:

金太郎飴的な発想ではなく阿佐ヶ谷北東まちづくりと連携した環境保全CO2削減、防災減災を目指した実効ある施策の発想が重要と考える。また、実現に向けては経済効果、経済価値を図る必要があると考える。

2. CO2削減に向けた実効性のある“緑地率”の設定:

SDGSの観点からCO2削減を目指すためには緑地率を基準にすべきである。都市計画法および杉並区みどり条例等の基準値ではなくカーボンニュートラルの主旨に基づいてできるだけ開発する前の緑地率に近づけることが必要と考える。イメージとしては、緑地率40%～50%を目指す必要があると考える。新進会商店街も、緑地率を増す必要がある。（緑地に緑化率はない。）

未来ビジョンと北東地区まちづくりとのスケール感、時間感覚に違和感がある。未来ビジョンと言いながら短期ビジョンの内容に思える。ビジョンと言えど短期、中長期で内容が変わると思う。ゾーニングの固定化、建設事業の進捗を見ると選択肢は限られている様に思う。住民、関係者の合意形成の内容に興味がある。2017年から8年間の長いのか不足なのか、再評価の必要があると考える。提案は、①新進会商店街の再開発、②中杉通り沿道地区の防災機能付き緑地公園の設置(例:馬橋新公園、中野区広町みらい公園、番町の森)、③住民の日常利用可能な防災活動拠点の設置(小学校内、病院内に設置)。防風林、防火林など防災の緑地には、一定範囲、量の中高木の樹林が必要と考える。病院、教育機関などのある地区は、特に災害に強い施設や周辺防災施設が必要と考える。④道路沿いに10m単位緑地帯が好ましい。

※個人名等が特定できないように文章の調整を行っている場合があります。

開催後のアンケート

Q5 あさがやまちづくりセッションや「未来ビジョン骨子案」について、ご意見やご感想があれば、裏面にご自由にお書きください。（上記回答の理由・公開の感想・今後の提案など）

グループワークが欲しかったです。
場の空気が冷えたままのワークショップだったという印象でした。
また何についてのアイデアを出すか、話し合う余地についてが曖昧に感じました。

非常に有意義な時間でした。ぜひ今後も開かれた形で進めてもらえればと思います。

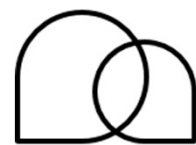
1号道路・3号道路について

- ・違法駐車させない対策を望みます。道路が広くなると違法駐車する者が必ず出ます。何はともあれ、緊急車両の通行が最優先となるようにしていただきたいです。
- ・防犯対策についてもお願いします。

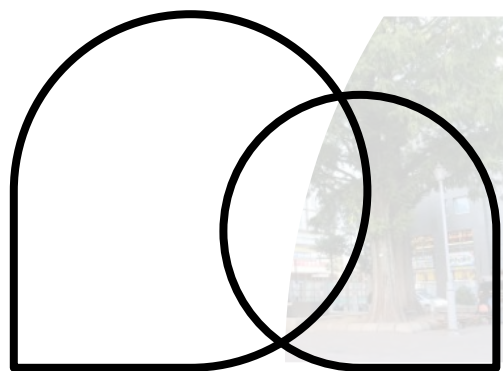
- ・たとえば、年代限定（30代限定、40代以下限定など）であれば、参加したいと思いました。
- ・すべて、全体での進行ではなく、説明は全体で行い意見出しは分科会、小グループetcでやった方が活発な議論になったのではないかと考えます。
- ・不規則発言に近い、持論をしゃべるだけの参加者が複数いたのが非常に残念。

初めての参加でしたが、住のエリアを純正に考えていただける事に感謝致します。

このような企画に参加するのは初めてでしたが、参加してよかったです。北側の変化に携われると思うとうれしいです。



配布資料



あ さ が や
ま ち づ く り
せ ツ シ ョ ン

第6回



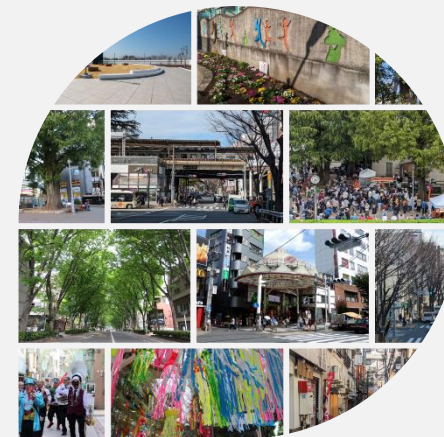
阿佐谷北東エリアの
「未来ビジョン骨子案」について

令和7年5月18日（日）
14時～16時



地域の皆さんが、普段、阿佐谷で生活している際に感じる

「**もっとこうなったら良いのに**」は、人によって色々だと思います。
こうした様々な方の思いを汲み取り、阿佐谷の**まちの課題や将来像**について話し合い、**共有・協働する場**です。



【テーマ自由型】

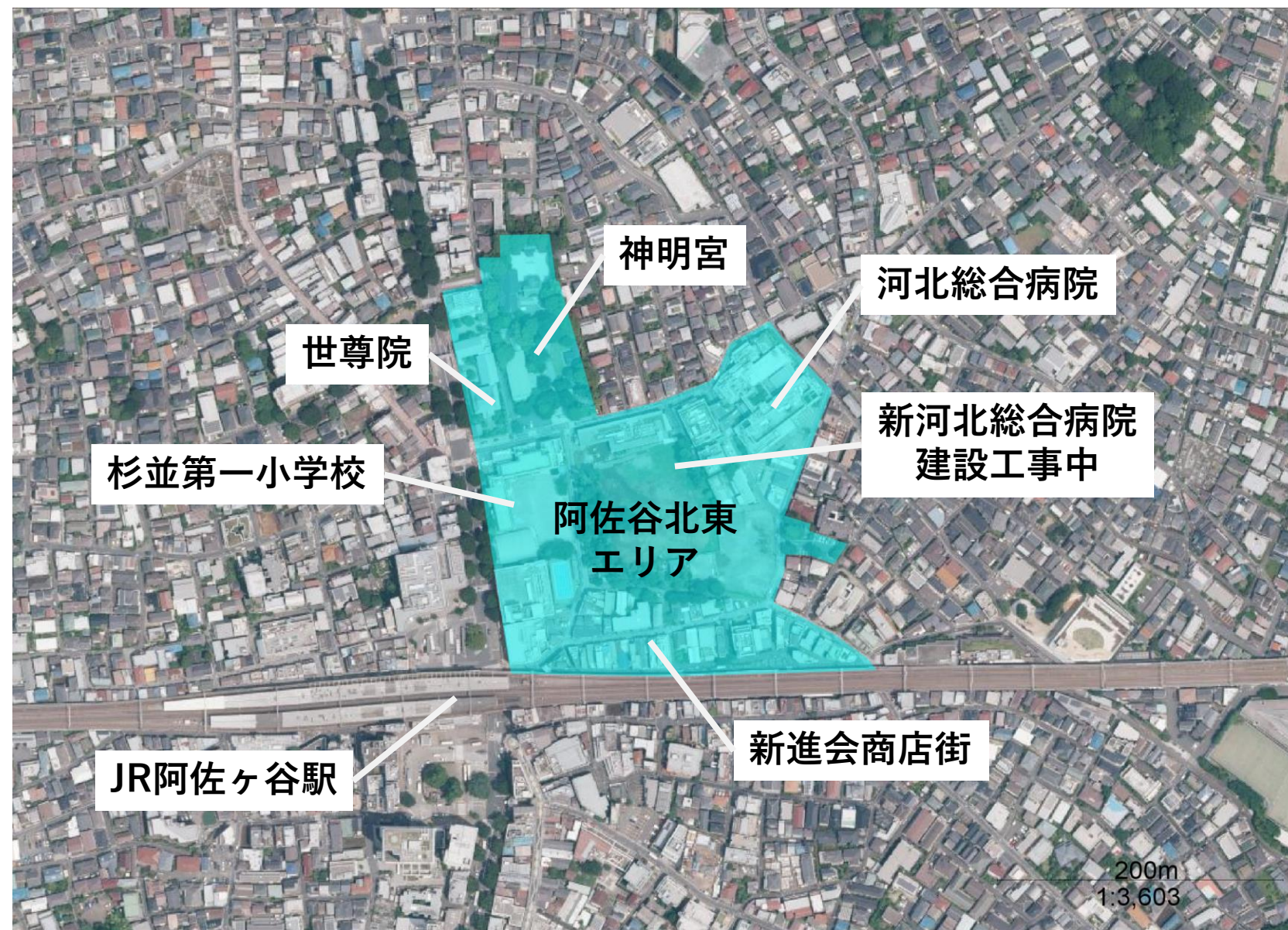
話し合うテーマを区民の皆様とのワークショップで決めていきます。

【テーマ指定型】

杉並区から、行政課題の検討などに向けて、話し合うテーマを指定します。



本日のテーマ：「未来ビジョン骨子案」について



阿佐谷北東エリアまちづくり協議会

地域住民が中心の組織が発足
(区も組織の一員)

未来ビジョン

現在策定中

エリアの将来像やその実現のための
取組案を示したもの



住民や事業主、地権者など
が主体となる取組が中心

セッションのゴール

取組案のアイデアについて
提案をお願いします



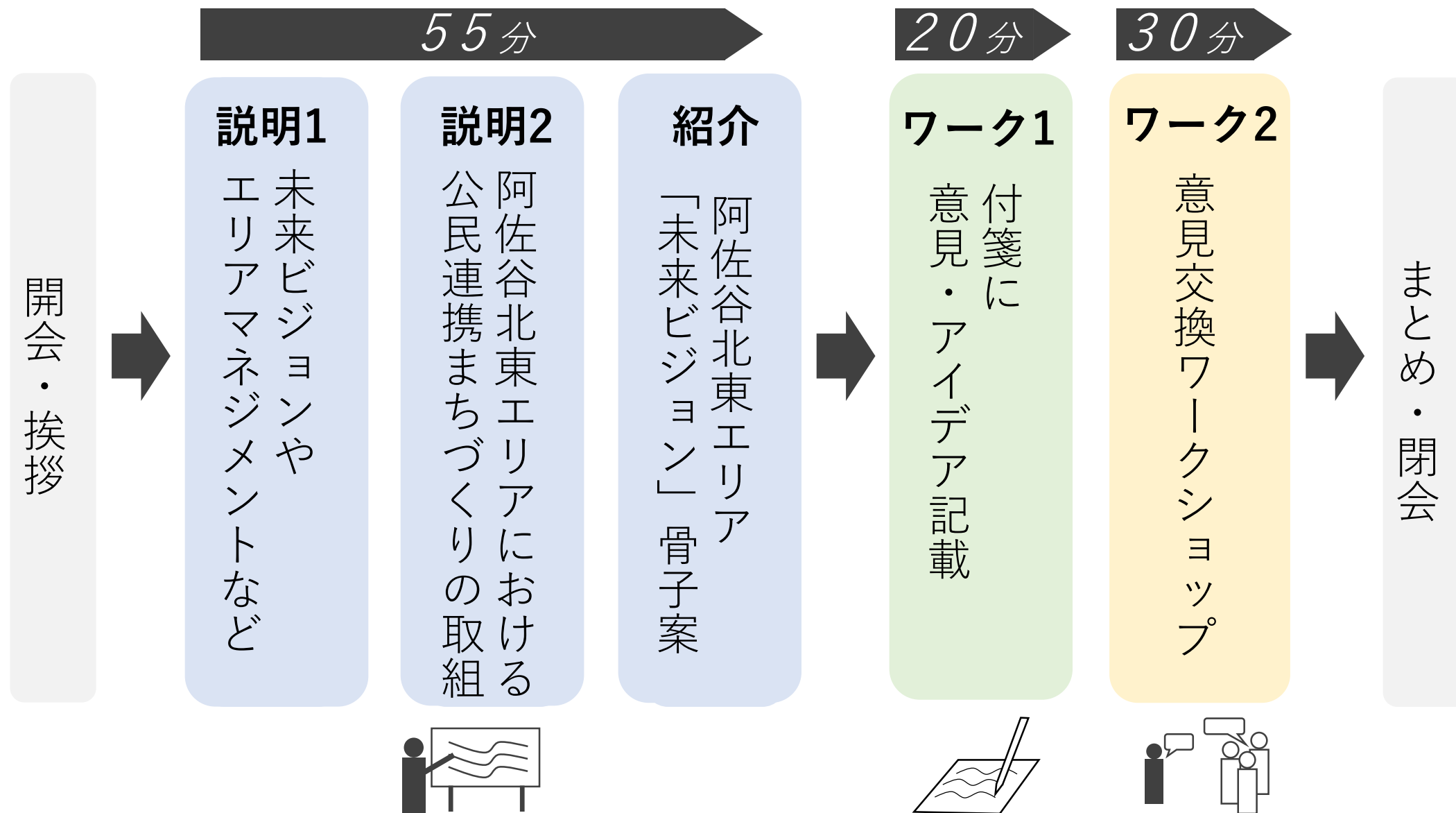
柴田 真光
しばた まさみつ

- 阿佐谷北一丁目町会（第五部部長）
- 阿佐谷ジャズストリート実行委員会（事務局長）
- あさがや能・狂言の会（事務局長）
- 杉並第一小学校震災救援所連絡会
- 地域防災コーディネーター（DCN）・防災士
- ネイバーズグッド株式会社 代表取締役









エリアマネジメントの概要及び エリアマネジメントに関連する制度等について

令和7年5月18日
内閣府地方創生推進事務局

1. エリアマネジメントについて

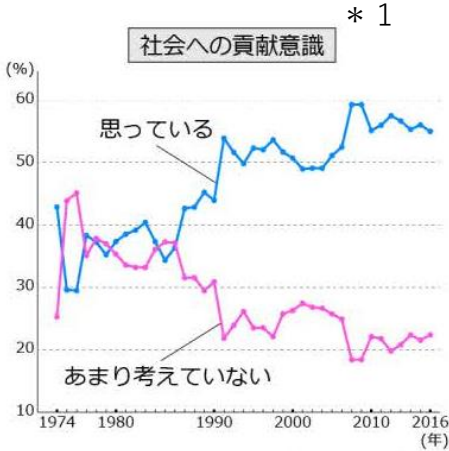
エリアマネジメントの定義

- エリアマネジメントとは、地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取組と定義。
出典：国土交通省土地・水資源局「エリアマネジメント推進マニュアル」（2008）より
- 快適で魅力的な環境の創出や美しい街並みの形成による資産価値の保全・増進等に加えて、ブランド力の形成や安全・安心な地域づくり、良好なコミュニティ形成、地域の伝統・文化の継承等、ソフトな領域のものも含む。

エリアマネジメントの背景

- 人口減少社会における維持管理・運営（マネジメント）の必要性
 - 人口減少社会において、新しい開発が抑制され、遊休資産が増加。
 - つくったもの・あるものをいかに活用するかという視点が重要。
 - ➡既存ストックの有効活用、開発したものの維持管理・運営（マネジメント）の必要性が高まる。
- 地域特性に応じた地域の魅力づくりの必要性
 - 地域間で「稼ぐ力」の差が発生。
 - ➡地域の特性に応じた地域の魅力づくりの重要性が認識されつつある。
 - ①地域全体の魅力が高まる。
 - ②地域の資産価値の維持・向上効果が生まれる。
 - ③「地方の平均所得の向上」が実現する。
- 環境や安全・安心への関心の高まり・地域活動への参加意欲の高まり
 - ライフスタイルや価値観の多様化、ニーズの高度化。
 - ➡環境や安全・安心の意義が見直され、関心が高まっている。
 - 社会貢献*¹や地域活動*²に対する興味・関心の高まり。
 - ➡自分たちの力で地域を変えていこうとする機運（自助の精神）が高まりつつある。

①～③の好循環が
確立されることが期待される。



（設問）「あなたは、日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか。それとも、あまりそのようなことは考えていませんか。」
（1. 思っている、2. あまり考えていない、3. わからない）

出典：内閣府「社会意識に関する世論調査」



（設問）あなたや家族が参加してもよいと思う地域活動（あるいは既に参加している活動）があればお知らせください。（いくつでも）

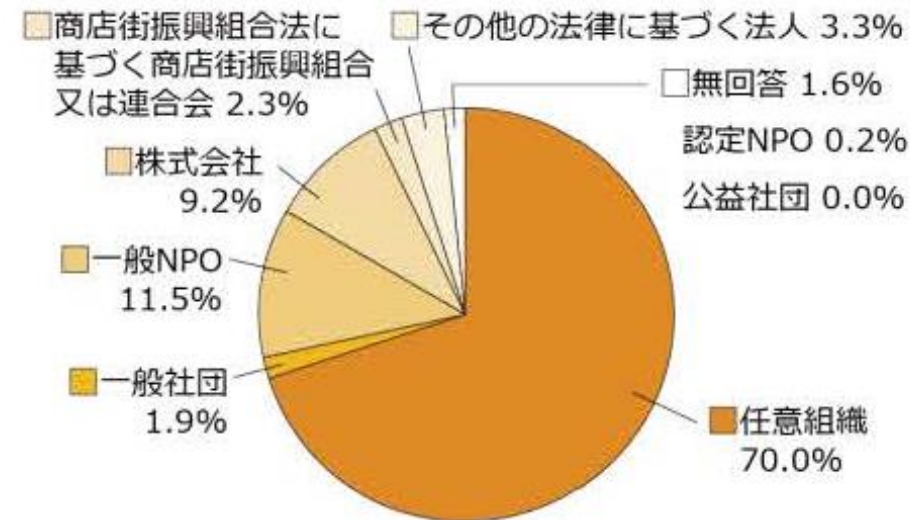
出典：国土交通省「平成23年度国土交通白書」

Q. エリアマネジメント活動はどこで行われているのか？

A. 大都市圏から地方都市に至るまで、全国各地で幅広い多様な主体により行われている。

Q. 活動を行うエリアマネジメント団体は、どのような団体がなれるのか？

A. エリアマネジメント団体の組織形態は、任意組織としてのまちづくり協議会やNPO 法人、一般社団法人、株式会社など、多様な組織形態となっている。また、法人格を持たない団体（任意組織）が最も多く、法人格を持つ団体の多くはNPO 法人又は株式会社となっている。



出典：「エリアマネジメントの実施状況と効果に関するアンケート調査」（2014年度。京都大学、国土交通省、和歌山大学の共同調査。対象は都市再生整備計画策定済の826市町村であり、回答数は746市町村。）

1 まちの賑わいづくり（イベント・アクティビティ）

季節に応じたイベントの開催等により、多くの人を呼び込み、まちの賑わいを創出するための取組で、企業や学校、地域団体等、様々な組織の連携が進められている。

（例）



▲福岡ストリートパーティ

〔福岡県福岡市〕※1

（車道を封鎖し出店することによりわくわく感を演出。）



▲サッポロフラワーカーペット

〔北海道札幌市〕※2

（北3条広場の闊のイベント。ボランティアが花びらを敷き詰め制作に参加。）

2 防災・防犯、環境維持

2-1 まちの清掃・防犯

まちの快適性を高めることを目的に、ゴミ拾い等の清掃活動のほか、防犯講習会を実施するなど、就業者等が協働してエリアの清掃・防犯に取り組んでいる。

(例)



▲はかた駅前通りの清掃活動
〔福岡県福岡市〕※3
(博多まちづくり推進協議会のク
リーンデー・緑化活動。)



▲名古屋駅前のおもてなし花壇
〔愛知県名古屋市〕※4
(愛知県が花きの算出額日本一を誇ることをPRする
取組の一環として、名古屋駅まちづくり協議会が30
か所約145㎡の花壇に愛知県産花きを提供し、花によ
るおもてなしを実践。)

2 防災・防犯、環境維持

2-2 まちの防災

企業やテナント間の連携を強化することや、帰宅困難者を受け入れるための備蓄倉庫を整備するなどにより、地域の防災能力向上を目指すことを目的に、合同避難訓練の実施や、行政との連携によって様々な活動が行われている。

(例)



▲六本木ヒルズ備蓄倉庫（食料用）
[東京都港区] ※5
(帰宅困難者を受け入れるに当たり食料等を備蓄。)



▲震災訓練[東京都港区] ※5
(六本木ヒルズ自治会と森ビル株式会社の共催による震災訓練。)

3 地域ルールづくり・コミュニティづくり

3-1 地域ルールによる良好な景観の形成等

まちづくりの方針やガイドライン等に基づき、統一感のある景観を形成するための取組で、街並みや緑化空間、公開空地等を適切に維持・管理することにより、快適で質の高い景観づくりが行われている。

(例)



▲枚方宿での五六市【大阪府枚方市】※6

(東海道に大阪までの4宿を加え、五十七次とも呼ばれるが、その56番目の宿場町として栄えた枚方宿で、枚方宿地区まちづくり協議会が毎月第2日曜日に開催し、毎月約200店舗が出店。)



▲ライトアップされた高野街道の街並み【大阪府河内長野市】※6

(高野街道では、ライトアップのほかにも、川床でホタルを見ながら食事を楽しむ「蛍の宴」や周辺住民の玄関先に杉玉を吊るす「杉玉のある町並み」といった取組を実施。)

3 地域ルールづくり・コミュニティづくり

3-2 まちのコミュニティづくり

多様な関係者による地域特性に応じた魅力ある地域づくりを推進するため、自主的な地域ルールをつくる活動のほか、関係者の交流を促進するとともに、地域づくりの担い手を育成する新たなコミュニティを生み出す取組も進められている。

(例)



▲御祓川大学〔石川県七尾市〕※7

(市民有志により結成された運営委員会が、七尾をはじめ能登半島全体をキャンパスにしたイベント、ワークショップ、セミナーなどを開催。メインキャンパスは、元北陸銀行であった建物をリノベーションし、その中にまちの外と建物の中を結ぶ象徴的な長机を設置。)

4 まちの情報発信

まちに関する情報を広く発信し、知名度向上を図るもの。

また、来訪者・就業者・地域住民等に対して、効果的なまち案内ができるようなインフォメーションボードやウェブサイト等の運営にも取り組んでいる。

(例)



▲デジタルサイネージの活用

〔大阪府大阪市〕※8

(梅田エリアに点在するデジタルサイネージ端末を活用し、梅田地区エリアマネジメント実践連絡会がエリアイベント等の情報を発信(写真は、会員企業による多言語デジタルサイネージ[Umeda i])。)



▲丸の内ウォークガイド

〔東京都千代田区〕※9

(大丸有の魅力を歩いて体感することを目的に、週3日の3コース(大手町、丸の内、有楽町)を大丸有エリアマネジメント協会が実施。)

5 公共施設・公共空間の整備・管理（エリアマネジメント広告・オープンカフェ等）

道路、広場等の公共施設や公共空間、私有地において、屋外広告物を企業に販売することや、オープンカフェやイベント等利潤が上がる事業を実施し、得られた広告収入等をエリアマネジメントの財源に充てる活動で、デザイン性の高いフラッグを提出すること等により、結果的にまちの賑わいづくりにも役立っている。

(例)



▲那珂川オープンカフェ【福岡県福岡市】※1
（天神地区の憩いと賑わい空間を創出するため、We Love天神協議会が那珂川の河川敷である水上公園でオープンカフェを展開。売上の3%をまちづくり活動の支援金としてテナントからWe Love天神協議会に拠出。）



▲エリアマネジメント広告
【愛知県名古屋市】※4
（街路灯バナーや、工事用仮囲い広告をエリアマネジメント広告として活用。）

6 民間施設の公的利活用（空き家・空き地等）

利用されていない空き家や空き地を地域の手で再利用し、まちの拠点として再生するなどの活動が行われている。

（例）



▲蔵カフェ&コミュニティスペース

〔愛知県豊田市〕※10

（豊田まちづくり（株）により、商店街の中で長年空き家となっていた築100年の蔵と古民家子を子育て世代のコミュニティ施設MAMATOCO（ママトコ）として再生。）



▲桜城址公園

〔愛知県豊田市〕※10

（MAMATOCO（ママトコ）と隣接する公園であり、毎月第3土曜日に行われるStreet & ParkMarketの会場として活用。）

エリアマネジメントのメリット

■ メリット1 快適な地域環境の形成とその持続性の確保

- 住民・事業主・地権者のみならず、就業者・来街者にとっても快適で質の高い環境の形成が図られる。
- 建築物や道路・公園等の公共施設の整備とあわせて、その場所にふさわしい活動がなされるような継続的な仕組みを整える。
- ➡快適な地域環境の形成・環境を持続する仕組みがつけられる。



▲ベデストリアンデッキの一部広場化【愛知県豊田市】
(道路の一部を広場化してオープンカフェを設けるなど、まちなかの賑わいを創出する取組) ※(写真) 豊田市 提供

■ メリット2 地域活力の回復・増進

- 地域の活力の回復・維持や増進が期待される。
(例)

中心市街地においては、来街者が増えて活気を取り戻したり、空き店舗が減少して経済活動が活性化していくことが期待される。



▲高松丸亀町商店街全体のイメージ
【香川県高松市】

(高松丸亀町まちづくり(株)による統一したコンセプトに基づく商店街全体のテナントミックス)

出典：内閣府「地域のチャレンジ100」(http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/seisaku_package/naiyou.html)



▲高松中央8商店街と丸亀町商店街の空き店舗率の推移
【香川県高松市】

■ メリット3 資産価値の維持・増大

- エリアマネジメントの実施に伴い、土地・建物の資産価値が高まることが期待される。
- 美しい街並みや安全で快適な環境が形成される。
- ➡土地・建物の不動産価値が下落しにくくなったり、不動産の売却が比較的容易になったりする等、市場性を維持することが期待される。



▲グランフロント大阪の公示地価 (1㎡あたり) 【大阪府大阪市】

出典：国土交通省地価公示ウェブサイト
(<http://www.land.mlit.go.jp/landPrice/>)
注：各標準地の対前年変動率は、継続する標準地について、前年の地価公示価格との対比から算出したものです。

■ メリット4 住民・事業主・地権者等の地域への愛着や満足度の高まり

- 住民・事業主・地権者等の地域への愛着や満足度が高まることが期待される。
- ➡エリアマネジメントへの参画意識が高まり、活動が充実化していくとともに、住民の定住促進や事業主の継続性等、地域の求心力が高まることで、相乗効果が期待される。

エリアマネジメントの課題

- 人材面の課題（エリアマネジメントを担う人材の不足等）
- 財政面の課題（財源の不足、収入源の限定等）

○エリアマネジメント団体の収入源としては、主に以下のものが挙げられる。

{

①自治体からの補助金・委託金、
②会員等からの会費、
③イベントの開催等による自主財源

ただし、**約3分の1のエリアマネジメント団体が、人材面の課題のほか、財源不足を課題として認識している。**

○特に、エリアマネジメント活動に対する費用を負担しないにもかかわらず、活動による利益を得ている「**フリーライダー**」が大きな課題と考えられている。

➡エリアマネジメント活動を促進する上では、こうした課題に対応し、エリアマネジメント団体の活動の財源について、安定的な確保を図る必要がある。

【エリアマネジメント団体の主な収入源】 ※複数回答

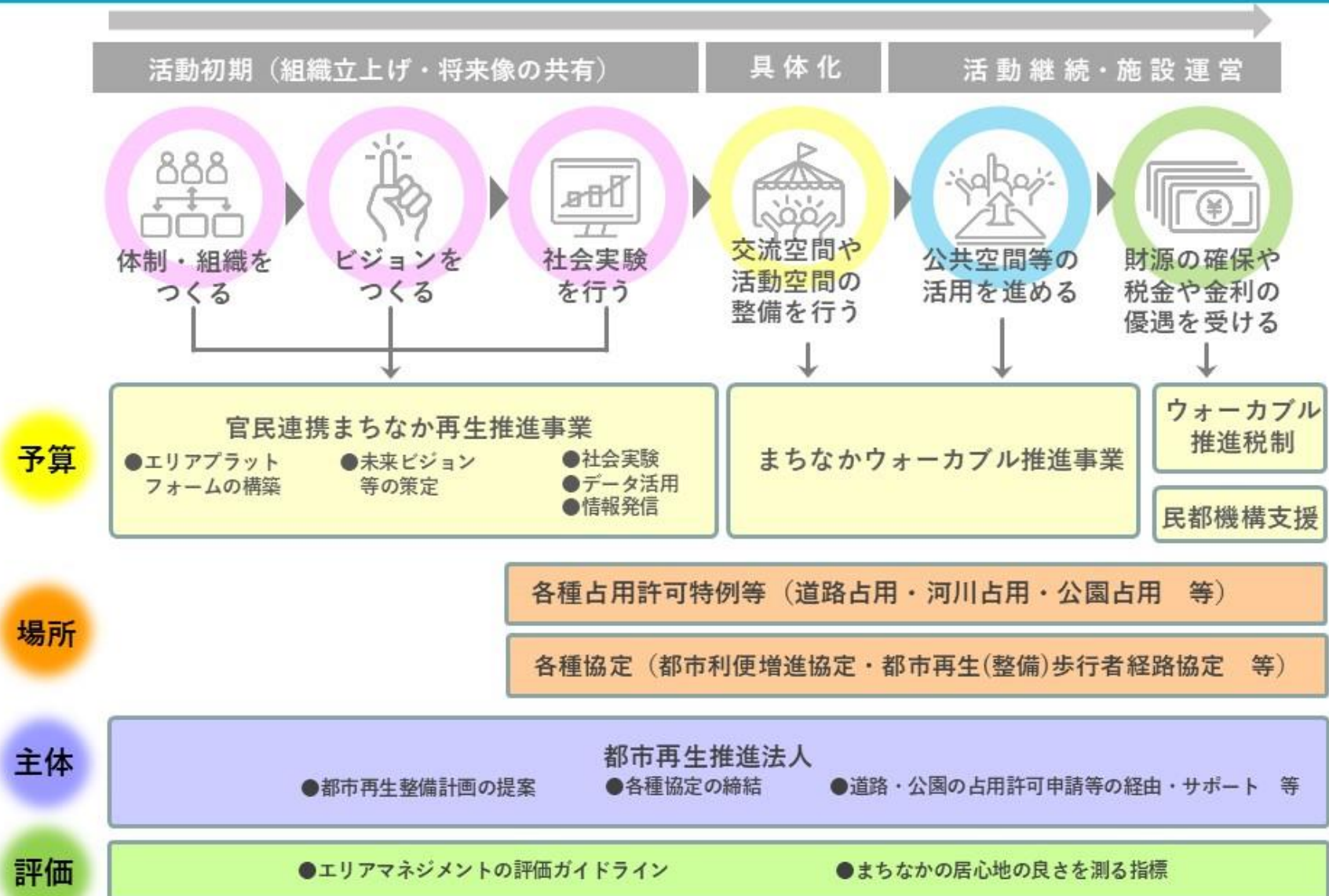
【エリアマネジメント団体が直面している主な課題】

選択肢	割合	選択肢	割合
自治体からの補助金、委託金等	56.1%	人材面の課題（エリマネを担う人材の不足等）	42.7%
会員や地権者等からの会費その他の出捐金	40.6%	財政面の課題（財源の不足、収入源の限定等）	33.5%
団体の自主財源（イベントなど）	36.6%	認知面の課題（地域への認知不足）	8.8%
寄付金	7.5%	制度面の課題（許認可手続等の負担）	6.1%
その他	9.1%	その他	9.0%

※京都大学経営管理大学院・国工交通省都市局まちづくり推進課・和歌山大学経済学部のアナウンス調査（平成27年7月）による
調査対象は、都市再生整備計画を策定済みの市区町村のうち、都市再生推進法人がエリアマネジメントを実施している地区等を有する市区町村（計826市区町村、1524地区）

2. エリアマネジメントに関する制度

官民連携まちづくりを支援する国の主な制度



官民連携まちなか再生推進事業（官民連携都市再生推進事業制度）

○ 官民の様々な人材が集積する**エリアプラットフォームの構築**やエリアの将来像を明確にした**未来ビジョンの策定**、ビジョンを実現するための**自立・自走型システムの構築**に向けた取組を総合的に支援し、多様な人材の集積や投資を惹きつける都市の魅力・国際競争力の強化を図る。

未来ビジョン策定とビジョン実現のための自立・自走型システムの構築への支援

エリアプラットフォーム活動支援事業

②未来ビジョン等の策定



①エリアプラットフォームの構築



③シティプロモーション・情報発信



まちなか再生に向けたビジョン実現のために
一体となって取り組む人材の集積

上記システムの構築に向けて
中間支援組織・専門人材を活用

⑤交流拠点等整備



④社会実験・データ活用



普及啓発事業



先進的なまちづくりノウハウの水平展開

<補助対象事業>

○エリアプラットフォーム活動支援事業

- ①エリアプラットフォームの構築
- ②未来ビジョン等の策定
- ③シティプロモーション・情報発信
- ④社会実験・データ活用
- ⑤交流拠点等整備
- ⑥国際競争力強化拠点形成
- ⑦地方都市イノベーション拠点形成

○普及啓発事業

<補助対象事業者>

○エリアプラットフォーム活動支援事業

エリアプラットフォーム

○普及啓発事業

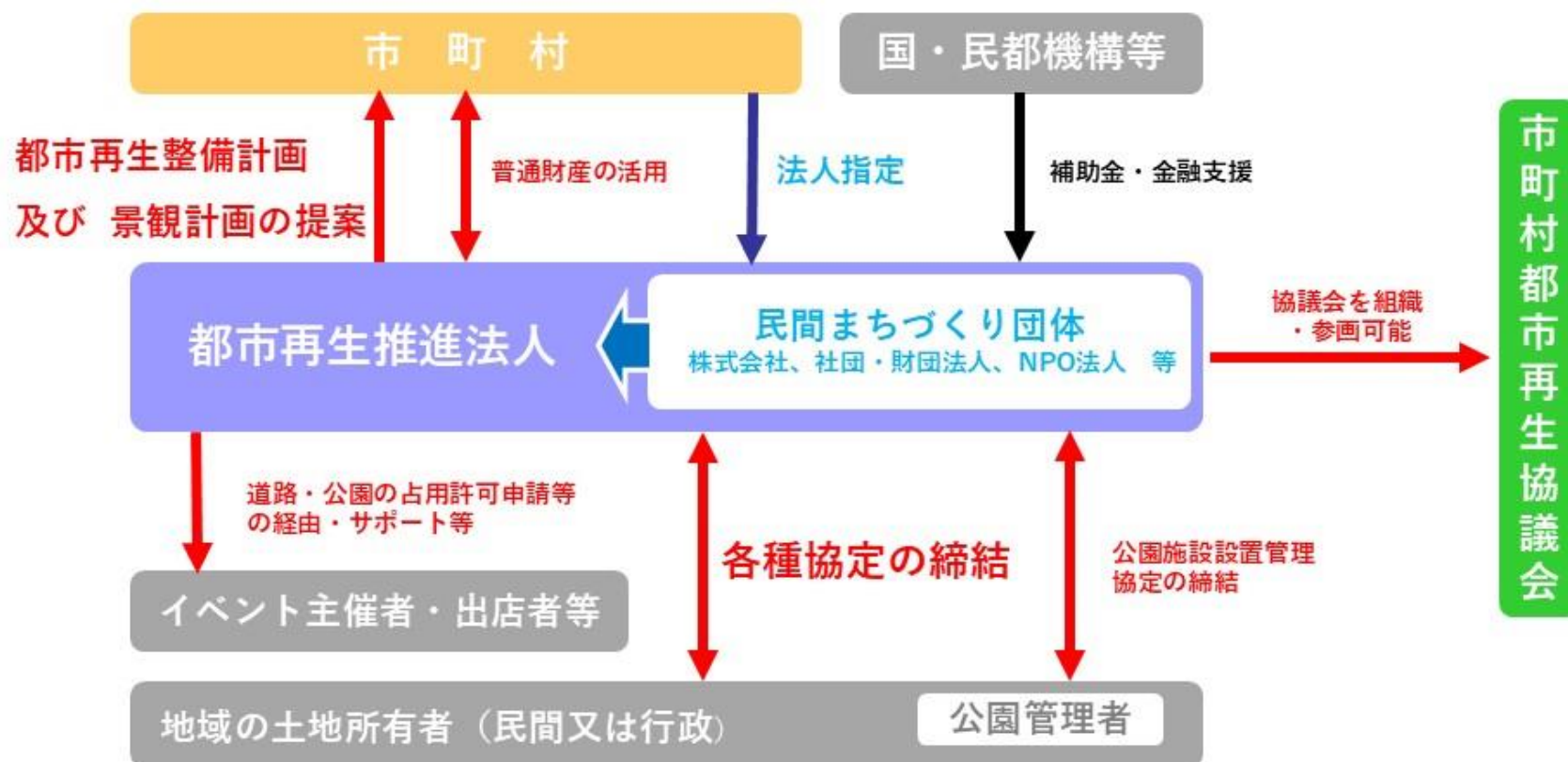
都市再生推進法人、民間事業者等

<補助率>

・定額、1/2、1/3

都市再生推進法人

- ◆ まちづくりに関する豊富なノウハウ等を有し、運営体制等が整っている優良なまちづくり団体に対して、都市再生特別措置法に基づき市町村長が指定する法人をいう。



- ★ 法に基づく指定を受けることにより、団体の信用度・認知度の向上及び公平性の担保
- ★ 指定された団体は、まちづくり活動のコーディネーターや推進主体としての役割を期待

地域再生エリアマネジメント負担金制度

平成30年地域再生法改正関係
平成30年6月1日公布・施行

- ◆近年、民間が主体となって、賑わいの創出、公共空間の活用等を通じてエリアの価値を向上させるためのエリアマネジメント活動の取組が拡大。
- ◆他方、エリアマネジメント活動では、安定的な活動財源の確保が課題。特に、エリアマネジメント活動による利益を享受しつつも活動に要する費用を負担しないフリーライダーの問題を解決することが必要。
(民間団体による自主的な取組であるため、民間団体がフリーライダーから強制的に徴収を行うことは困難)
- ◆このため、海外におけるB I Dの取組事例等を参考とし、3分の2以上の事業者の同意を要件として、市町村が、エリアマネジメント団体が実施する地域再生に資するエリアマネジメント活動に要する費用を、その受益の限度において活動区域内の受益者(事業者)から徴収し、これをエリアマネジメント団体に交付する官民連携の制度(地域再生エリアマネジメント負担金制度)を創設し、地域再生に資するエリアマネジメント活動の推進を図る。

※B I D…Business Improvement District。米国・英国等において行われている、主に商業地域において地区内の事業者等が組織や資金調達等について定め、地区の発展を目指して必要な事業を行う仕組み。

【地域再生に資するエリアマネジメント活動】

地域の来訪者又は滞在者の利便の増進やその増加により経済効果の増進を図り、地域における就業機会の創出や経済基盤の強化に資する活動

(例)



イベントの開催



オープンスペースの活用

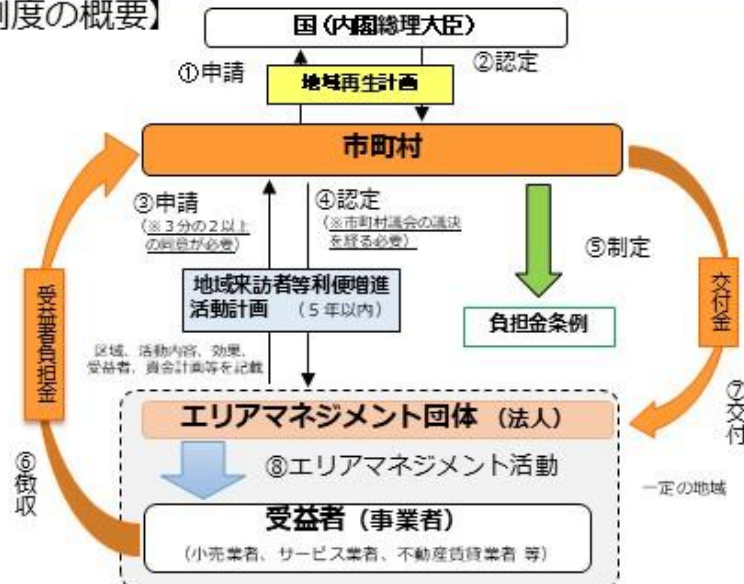


自転車駐輪施設の設置



賑わいの創出に伴い必要となる巡回警備

【制度の概要】



※3分の1超の事業者の同意に基づく計画期間中の計画の取消等についても、併せて規定

来訪者等の増加により事業機会の拡大や収益性の向上を図り、地域再生を実現

大阪府大阪市（令和5年度制度導入）

地域再生計画の名称：大阪市地域再生エリアマネジメント計画（令和元年8月23日認定/令和2年3月30日変更認定）

■ 計画期間

令和元年度から令和8年度まで

■ 目標

エリアマネジメント団体の財源確保及び官民連携のまちづくりの推進を図るとともに、エリアマネジメント活動による来訪者・滞在者の利便性向上などにより、新たな賑わいを創出しまちを活性化する。



大阪駅周辺のエリアマネジメント活動エリア
提供：梅田地区エリアマネジメント実践連絡会



阪急梅田駅周辺でのイベント
提供：梅田地区エリアマネジメント実践連絡会

■ 取組【地域来訪者等利便増進活動計画に基づく特例】

- 地域再生エリアマネジメント負担金制度の導入 ➡ 大阪駅周辺地区 令和5年度～
- 地域来訪者等利便増進活動の実施 ➡ 集客イベントの開催、情報発信等

3. 各地域の事例について

一般社団法人小岩駅周辺エリアマネジメント（東京都江戸川区）
小岩駅周辺まちづくり基本計画の実現に向け、オール小岩で取り組むまちづくり運営団体

Basic information

法人設立年月日	2020年11月16日
指定年月日	2022年3月29日
資本金等	-
構成団体等	再開発組合3組合 再開発事業者8社／江戸川区 近隣企業／近隣住民
職員数	8名

Project

1地域団体の連携促進イベント等
(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ ヒトモノコトの連携促進

町会・商店街・再開発組合など、地域の団体との情報・意見交換を通じ、既存の個別取り組みを連携させ、まち全体の取り組みへと昇華させる動きを行う。



3 民間地におけるマルシェ開催
(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 将来を見据えたつながりづくり

再開発によって整備された広場スペースにおいて、地域のハンドメイド作家や商店の継続的な出店機会を設け、小岩地域の賑わいづくりや住民・来訪者の新たな繋がりを作りを目指す。



■ 法人の紹介

小岩に暮らす人、訪れる人、地域のさまざまな団体を繋ぎ、暮らしの安全安心、及び地域の価値向上を目指します。小岩駅前にエリアマネジメント拠点を置きながら再開発によって整備される公共的空間の活用・マルシェの開催など賑わい創出とつながりづくりを行います。

■ 住民・事業者 江戸川区連携

JR小岩駅周辺地区で進められている3つの再開発組合・準備組合と江戸川区、再開発事業者が協力して発足したエリアマネジメント団体。江戸川区が一定期間サポートし、専門家派遣を行います。

2 KOITTO TERRACE施設運営
(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 自治体連携・協力による交流施設

まちづくり拠点であるKOITTOTERRACEは隣接するカフェや駅前立地を生かし、レンタルスペース・レンタルラック・座席利用利用チケット等を販売、財源のひとつとしている。



4 情報発信

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 店舗の紹介マップやタウン誌を発行

個性的で情緒豊かな商店街が魅力である小岩のまち。そんな魅力的なお店の情報をマップやタウン誌（フリーペーパー）で紹介。新住民へのエリアの魅力訴求を図りつつ、既存住民の街の魅力再発見を促す。



■ 活動エリア（約21.6ha）

JR小岩駅を中心とした3つの再開発地区及びその周辺エリアにおいて交通広場や南北道路の整備を行い、賑わいのある商業地と快適な住環境の形成を目指します。



Hot topic

■ 居心地の良い空間づくりのための社会実験を実施しました

将来的な公共的空間の利活用に向けて、2023年度は道路空間における「足を止めたくなる／居心地の良い空間づくり」についての実証実験を実施。道路の利用実態調査・滞在快適性や地域住民がイベント等で利用できる可能性について調査しました。



制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案	✓	検討中
②道路占用許可特例制度の活用	✓	今後活用を検討
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結	✓	締結準備中
⑤都市再生（整備）歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

2024年9月現在

一般財団法人武蔵野市開発公社（東京都武蔵野市）
市民が誇りに思うまちであり続けるために、「まち」の魅力と価値を高めていきます。

Basic information

法人設立年月日	1968年8月19日
指定年月日	2020年12月4日
資本金等	出捐 10,000千円
株主・構成団体等 （出資割合）	武蔵野市
職員数	9名（うち正職員3名）

Project

1 公共空間活用事業
（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 元町通りテーブル

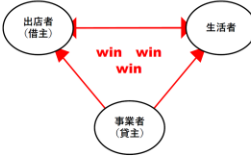
歩いて楽しい街の創出につながる公共空間利活用を念頭に、市道である元町通りにパラソルとテーブルセットを設え、まちなかに憩いの場を創出する実験的プロジェクトを、地元事業者等とともに実施しました。



3 スキマ活用に向けたサポート事業
（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 吉祥寺ポップアップストアポータル

「時間的・空間的スキマ」を有する方と吉祥寺でチャレンジしてみたい方とのマッチングをサポートする「吉祥寺ポップアップストアポータル」を運営しています。

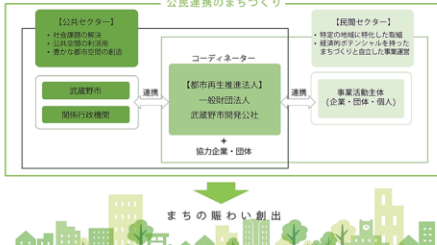


■ 法人の紹介

武蔵野市の外郭団体として吉祥寺をはじめとしたまちの魅力や価値向上に取り組む法人です。自治体の補助金に頼らず、商業ビルの運営で自立した経営を行い、そこで得た利益を街の魅力や価値を高める取組に還元する事業を展開しています。

■ 官民連携による事業推進体制

コーディネーターとして、公共及び民間の立場や考えを理解して連携を模索しながら、まちの賑わい創出に取り組んでいます。



■ 活動エリア（約68ha）

駅から1,000mの範囲を目安に設定しています。



2 調査研究事業
（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ キチマチリサーチ

吉祥寺における来街者の意識や行動、体験等を調査し、タウンデータとして蓄積することで、商業地として吉祥寺を選んでもらうための基礎データをまち場に提供するとともに、当事者の施立案に役立てます。



4 レンタルスペース事業
（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ スキマ空間の発掘と活用

保有する不動産のスキマ空間を発掘して、有料で貸し出す事業を行っています。この活動を通じて、通常の賃貸借契約とは異なる場所貸しによる稼ぐノウハウを蓄積しています。



Hottopic

■ まちづくりからまちづかわせへの転換

まちづくりを自社の間尺に合った形で事業展開する「まちづかわせ」という考え方でフレームワークを策定し、都市再生推進法人としての活動を行っています。

Tool 活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生（整備）歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

ご清聴ありがとうございました。

阿佐谷北東エリアの公民連携の取組み・ 阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子」

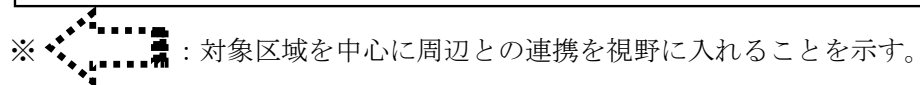
計画工房：阿佐谷北東エリアまちづくり協議会会員（専門家）
「あさがやまちづくりセッション」業務委託

村上美奈子 説明者

堀川 顕彦 説明助手

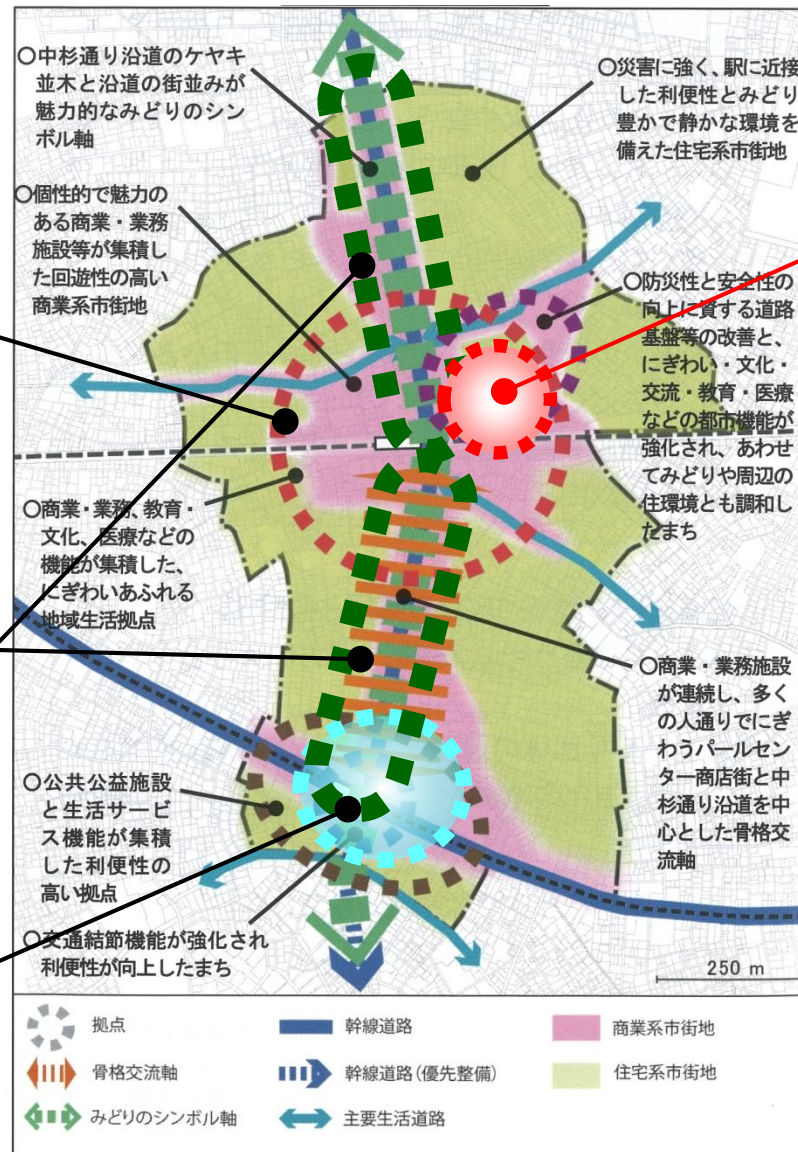
村上 宙敬 記録係

阿佐谷北東エリアの 公民連携の取組みについて



◇ 当地区の位置づけ: 阿佐ヶ谷駅周辺等まちづくり方針 37

＜将来像と重点的な取組み＞



重点的取組(4)

道路基盤の整備による
防災性の向上

重点的取組(3)

中杉通り沿道の魅力的な
街並み形成と快適な
歩行者・自転車空間の確保

重点的取組(2)

南阿佐ヶ谷駅周辺のま
ちづくり

重点的取組(1)

阿佐ヶ谷駅北東地区
まちづくり

＜主な課題＞

- ①防災性・安全性の向上
- ②大規模建築物の更新
- ③駅周辺のにぎわい創出
- ④みどりの保全・創出

＜取組の方向性＞

- ①安全・安心
- ②にぎわい
- ③みどり

◇ 阿佐谷北東エリアまちづくり協議会の設立まで

38

< 民 間 >

阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくりを考える会

○勉強会の開催

○まちづくり構想(案)作成

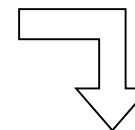
河北総合病院の建替え
(敷地は、けやき屋敷)

<区に提案> (2017年5月)

公民連携まちづくり 準備会

阿佐ヶ谷駅北東地区 エリアマネジメント推進懇談会 (2021年10月)

- ・古道ワークショップ
- ・写真展第1回
- ・仮囲いアート「木と石ころ」
- ・写真展第2回
- ・杉一小建替え要望書
- ・石積み補修



阿佐谷北東エリア まちづくり協議会 (エリアプラットフォーム) 2025年2月発足

2025年3月
未来ビジョン骨子案

2026年3月
未来ビジョン策定
(予定)

< 行 政 >

①「杉並第一小学校等施設整備等方針
(2017年5月)

② 阿佐ヶ谷駅等周辺 まちづくり方針
(2017年7月)

③ 阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり計画
(2019年3月)

阿佐ヶ谷駅北東地区
土地区画整理事業
(個人施行)
(2019年8月)

阿佐ヶ谷駅北東地区
地区計画
(2020年3月)

◇ 阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり 実現するための手法 39

地区計画

建築物の建て方・
緑化等のルール

用途地域変更

容積率などの変更

道路拡幅

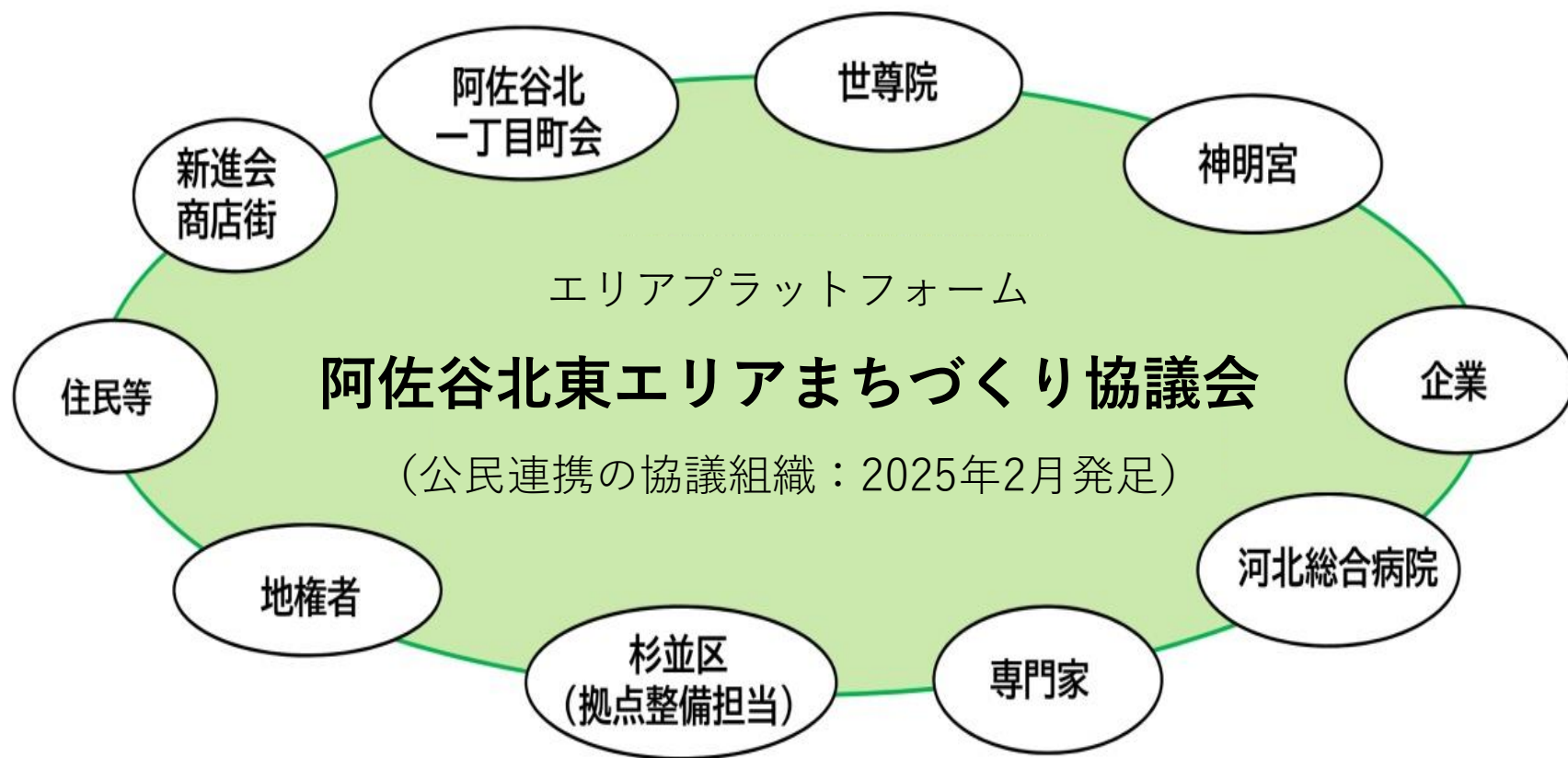
杉一馬橋公園通り
の拡幅整備

土地区画整理事業

土地の換地と
道路整備



本図に示された区域や道路の形状等は概略です。



今後の進め方

これまでの取組

これからの取組

手 法

ハード
(地区計画決定等)

道路事業等の進捗

+ ソフト

取組 主体

区、事業者

+ 地域との協働

取組の 方向性

地域の魅力

- ・ 歴史や文化
- ・ 活動など



新たな施設

- ・ 小学校・総合病院の建設
- ・ 道路拡幅整備等

まちづくりの資源として活用

エリアマネジメントの考え方による
公民連携まちづくりの展開

＜課題1: 震災時に甚大な被害が想定＞

●地域危険度の総合危険度「4」⇒「3」

○区の地震被害シミュレーション: 甚大な焼失被害

＜課題2: 道路基盤の改善＞

○6m未満の道路構成により、消防活動が困難・一時避難地への避難困難

●総合病院への救急車両の交通量

●新進会商店街通りの交通負担

＜課題3: 貴重なみどりの保全・創出＞

●けやき屋敷や寺社地のみどりの保全

○新たなみどりの創出

＜課題4: 更新時期を迎えた複数の大規模建築物＞

●総合病院、杉並第一小学校の改築

○大型店舗等の建替え

＜課題5: 駅前にふさわしいにぎわい＞

○駅至近・幹線道路沿道の立地を踏まえ、商業・業務などの多様な都市機能の集積を図る

○地域生活拠点に相応しい密度の土地利用、良好な街並み形成

＜魅力1: JR阿佐ヶ谷駅に近接した、利便性の高い立地条件＞

- 小学校、病院、神社、寺院等心や生活を豊かにする施設がまとまって存在

＜魅力2: 非常時対応として＞

- 小学校は震災救援所で、河北総合病院は緊急医療救護所であり、隣接する
- 河北総合病院は、災害拠点連携病院である。免震構造で改築
- 緑に囲まれ、環境省が推奨する「ZEB Oriented」の認証を取得

＜魅力3: 歴史の記憶を辿れる、空間や施設＞

- 杉並第一小学校は、明治8年(1875年)に創立し、区内最古の小学校
- 世尊院と神明宮は、歴史やゆかりがある。櫓屋敷も江戸初期から当地区に立地
- 鎌倉街道につながる2本の古道が残っている

＜魅力4: 都心でありながら、豊かな緑が多く、自然環境に恵まれる＞

- 櫓屋敷の緑は、武蔵野の屋敷林の面影を伝えている
- 神明宮や、世尊院にも緑が豊かで、中杉通りの櫓並木に隣接
- 新たな緑化計画で緑のネットワークが形成
- 南下がりの緩やかな傾斜地で、かつて茶畑が栽培されていた

＜魅力5: 商店街周辺の賑わいと歩いて楽しい道づくりとで滞留型の商店街づくり＞

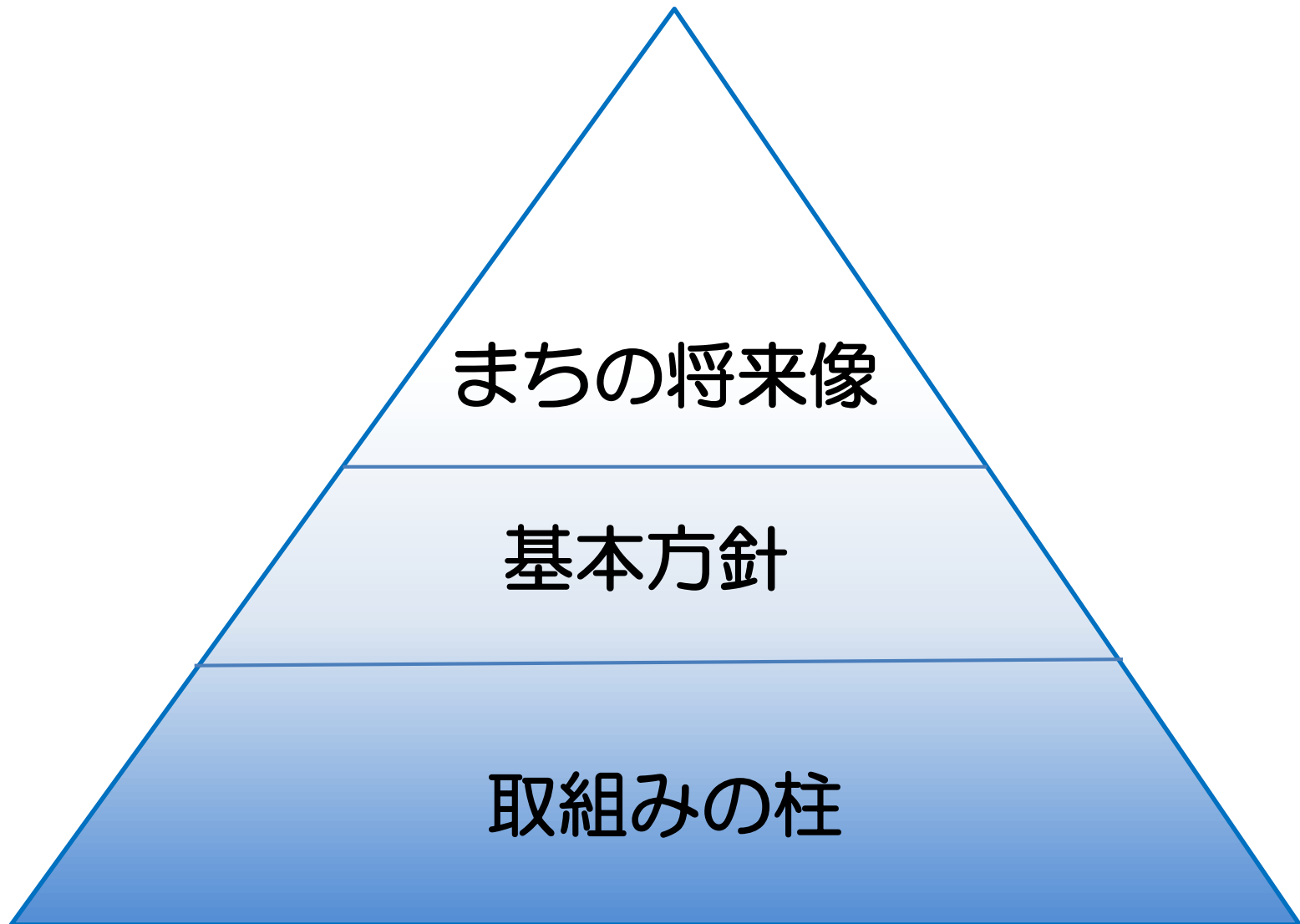
- 小学校跡地等による賑わい拠点づくりが可能
- 基盤整備により歩車分離や無電柱化され、ウォーカブルな町が形成

阿佐谷北東エリアの 「未来ビジョン骨子案」の提案

エリアプラットフォーム

阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 作成

◇ 阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」



◇ 阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」

＜まちの将来像＞

心豊かに暮らせる、
にぎわいのある魅力的なまち

◇ 阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」

<基本方針>

災害に強い 安全・安心なまち

みどり豊かな
阿佐谷の歴史と文化が調和したまち

やすらぎのある 人々が集うまち

◇ 阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」

<基本方針>

<取組の柱>

災害に強い 安全・安心なまち



柱

みどり豊かな
阿佐谷の歴史と文化が調和したまち



柱

やすらぎのある 人々が集うまち



柱

◇ 阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」

将来像

『心豊かに暮らせる、にぎわいのある魅力的なまち』

基本方針

災害に強い
安全・安心なまち

みどり豊かな
阿佐谷の歴史と文化が
調和したまち

やすらぎのある
人々が集うまち

取組の柱

柱1:防災
災害に強い
防災活動拠点をつくる

柱2:安全・安心
だれもが安全・安心に
過ごせるまちをつくる

柱3:歴史・文化
地域の特性を活かした
歴史が感じられるまちをつくる

柱4:みどり
豊かなみどりを守り育み
未来に継承していく

柱5:環境づくり
グリーンインフラ等を推進して
持続可能なまちをつくる

柱6:ウォーカブル
公共的空間を活かして
歩いて楽しいまちをつくる

柱7:やさしさ
快適でやさしさのある
まちをつくる

柱8:にぎわい
人々が交わり
くつろぎ賑わう空間をつくる

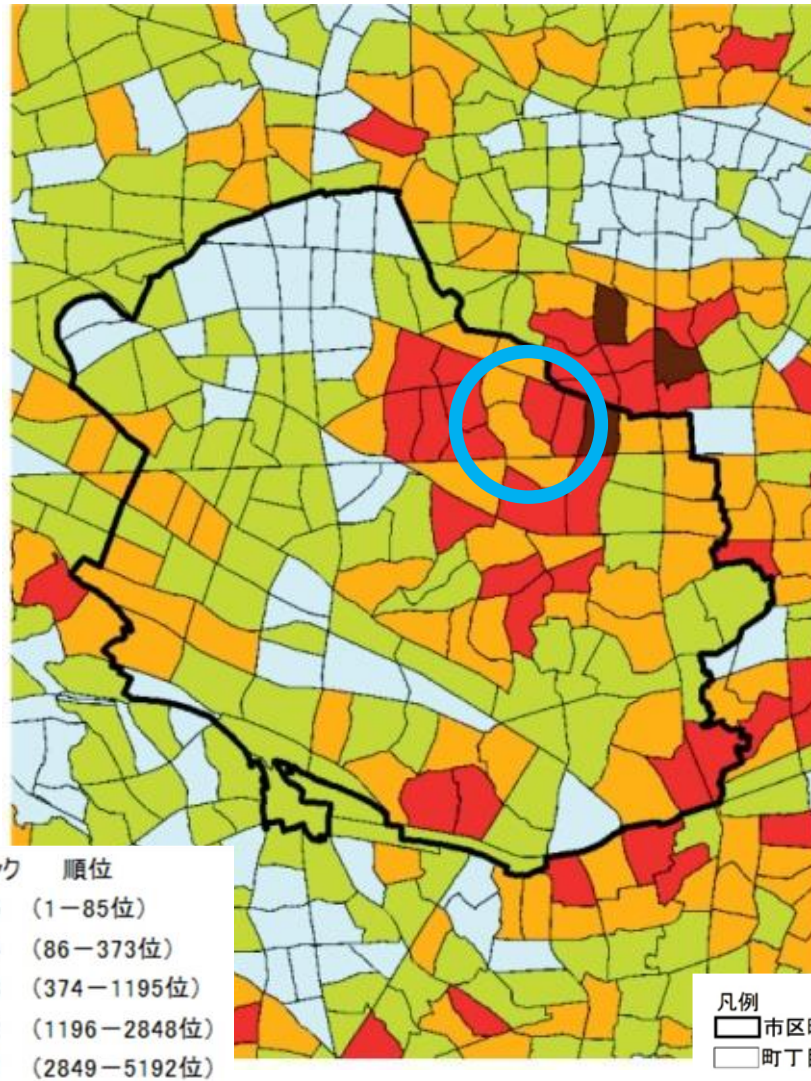
【取組の柱】

柱1：防災

災害に強い 防災活動拠点をつくる

< 柱1：防災 > 災害に強い 防災活動拠点をつくる

◇地震に関する地域危険度(2022年 第9回調査)



(総合危険度)

町丁目	危険度ランク
阿佐谷北一丁目	3
阿佐谷北二丁目	4
阿佐谷北三丁目	4
阿佐谷北四丁目	3
阿佐谷北五丁目	4
阿佐谷北六丁目	3

< 柱1：防災 > 災害に強い 防災活動拠点をつくる

◇「整備地域」内に位置している 防災都市づくり推進計画(2025年3月)

○「整備地域」とは
地域危険度が高く、かつ、老朽化した木造建築物が特に集積する
など、震災時に 特に甚大な被害
が想定される地域

凡 例

- 整備地域
- 重点整備地域（不燃化特区）

【規制誘導区域】

- 地区計画

【事業区域】

- 木造住宅密集地域整備事業
- 土地区画整理事業

- 区界
- 町丁目界
- 整備地域外の避難場所



町名 杉並区 阿佐谷北一～五丁目、阿佐谷南一～二丁目、天沼一丁目、高円寺北二～四丁目、高円寺南二～四丁目、本天沼一丁目
中野区 大和町一丁目

【取組の柱】

柱2：安全・安心

だれもが安全・安心に過ごせる
まちをつくる

だれもが安全・安心に過ごせるまちをつくる



< 柱2：安全・安心 >

だれもが安全・安心に過ごせるまちをつくる

○阿佐ヶ谷駅北東地区 地区計画 区画道路1号～13号の位置



< 柱2：安全・安心 >

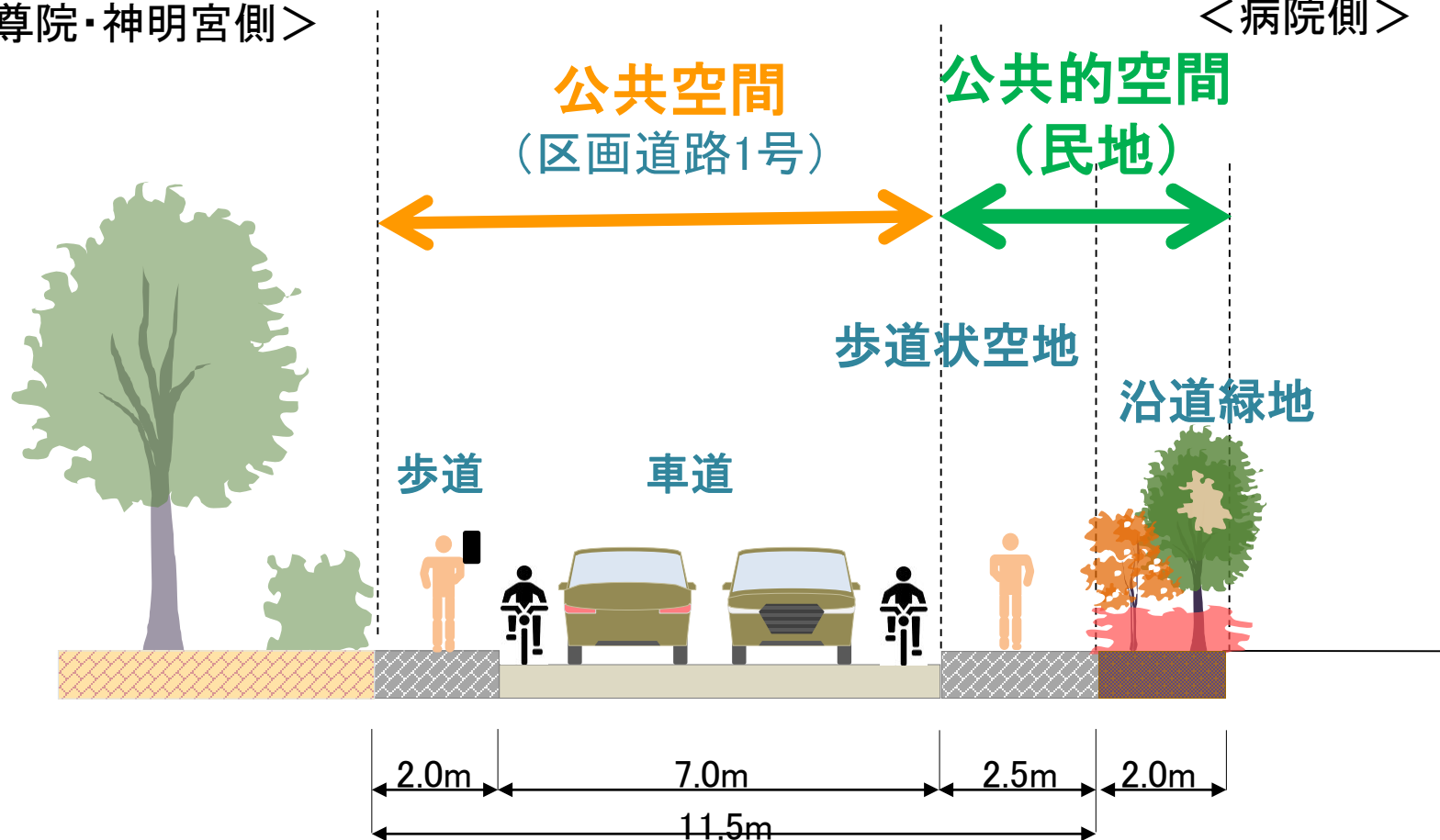
だれもが安全・安心に過ごせるまちをつくる

○公共的空間の維持管理の方法と担い手は……

◆区画道路1号(9.0m)と沿道

< 世尊院・神明宮側 >

< 病院側 >



< 柱2：安全・安心 >

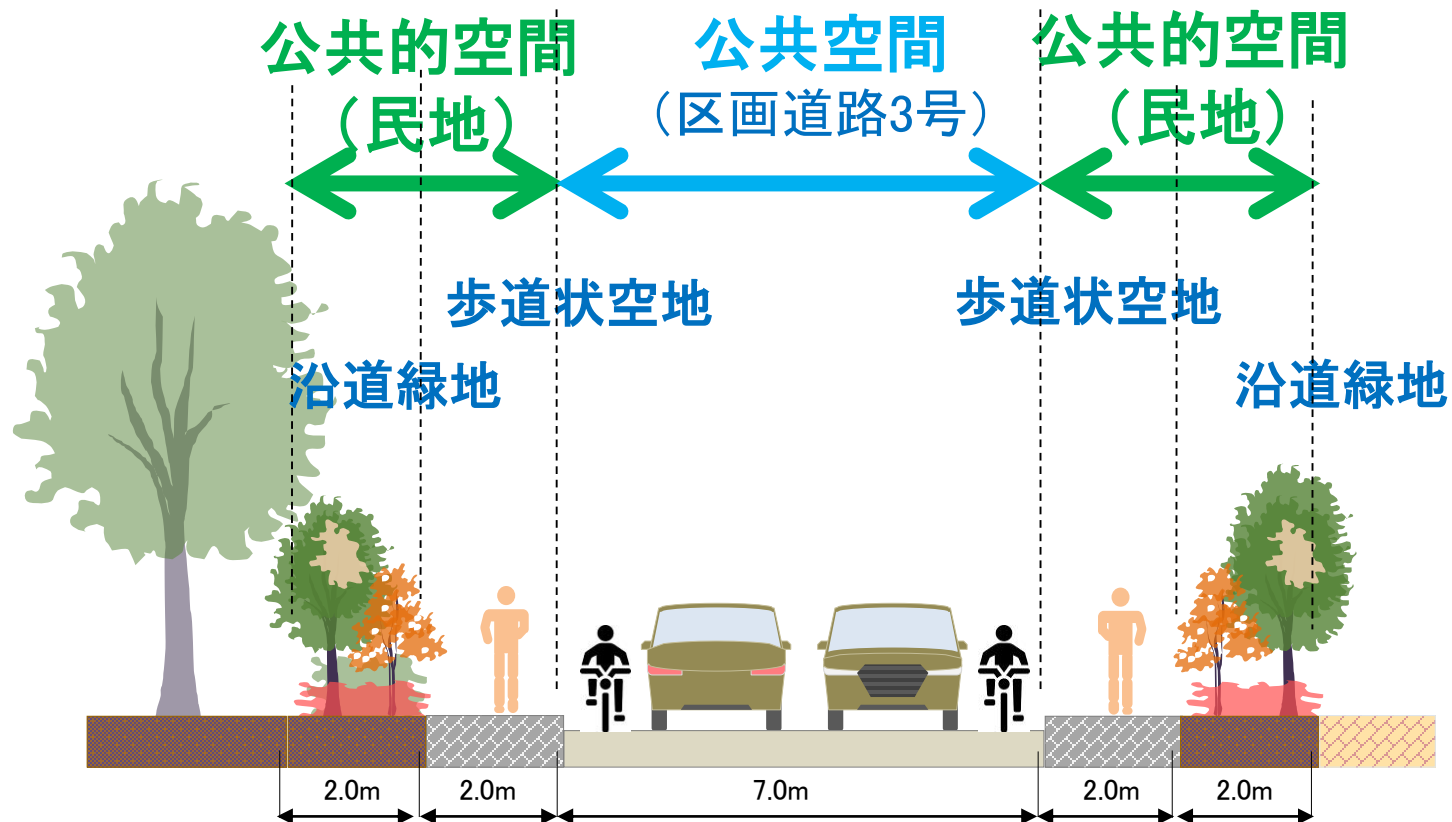
だれもが安全・安心に過ごせるまちをつくる

○公共的空間の維持管理の方法と担い手は……

◆区画道路3号(7.0m)と沿道

< 病院側 >

< 学校側 >



< 柱2：安全・安心 >

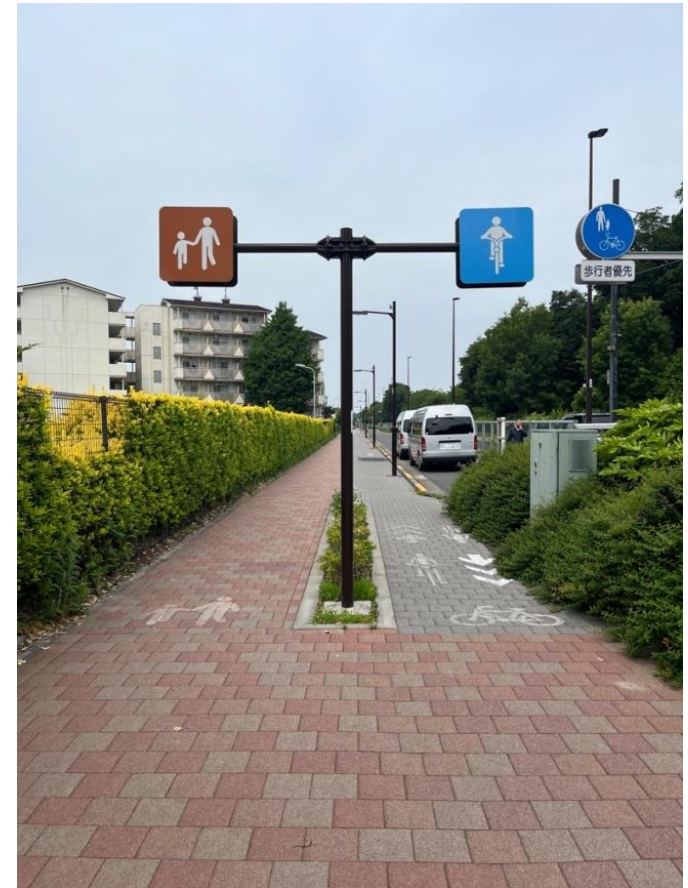
だれもが安全・安心に過ごせるまちをつくる

○中杉通りと区画道路1号の交差点の安全対策

自転車が安全に走行できる対策が必要



車道のセンターライン部を自転車道に整備



自転車道の整備（放射5号線）

【取組の柱】

柱3：歴史・文化

地域の特性を活かした
歴史が感じられるまちをつくる

< 柱3：歴史・文化 >

地域の特性を活かした歴史が感じられるまちをつくる

○歴史的にゆかりのある古道



【取組の柱】

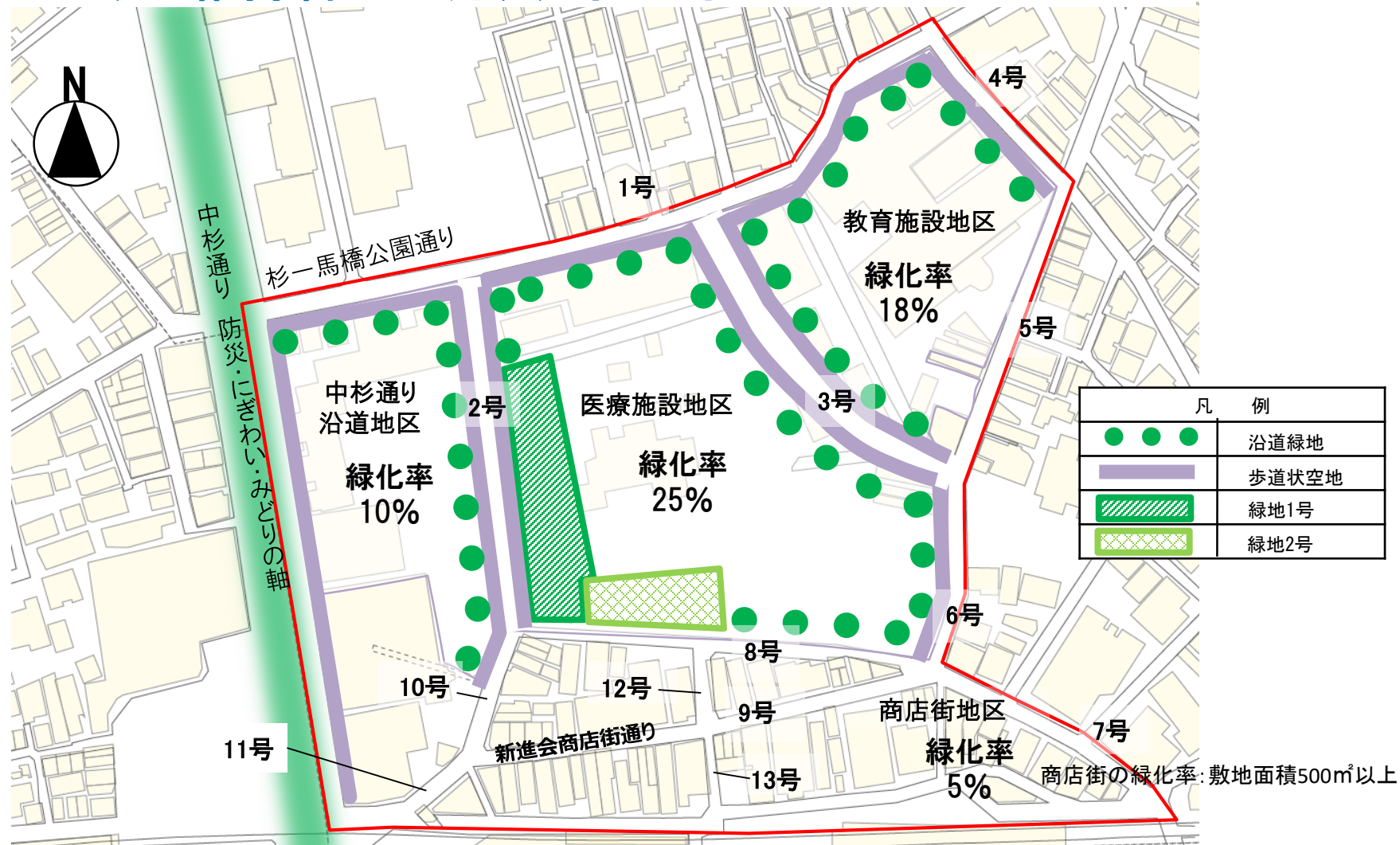
柱4：みどり

豊かなみどりを守り育み
未来に継承していく

< 柱4：みどり >

豊かなみどりを守り育み未来に継承していく

○みどりの維持管理の方法と担い手は……



【取組の柱】

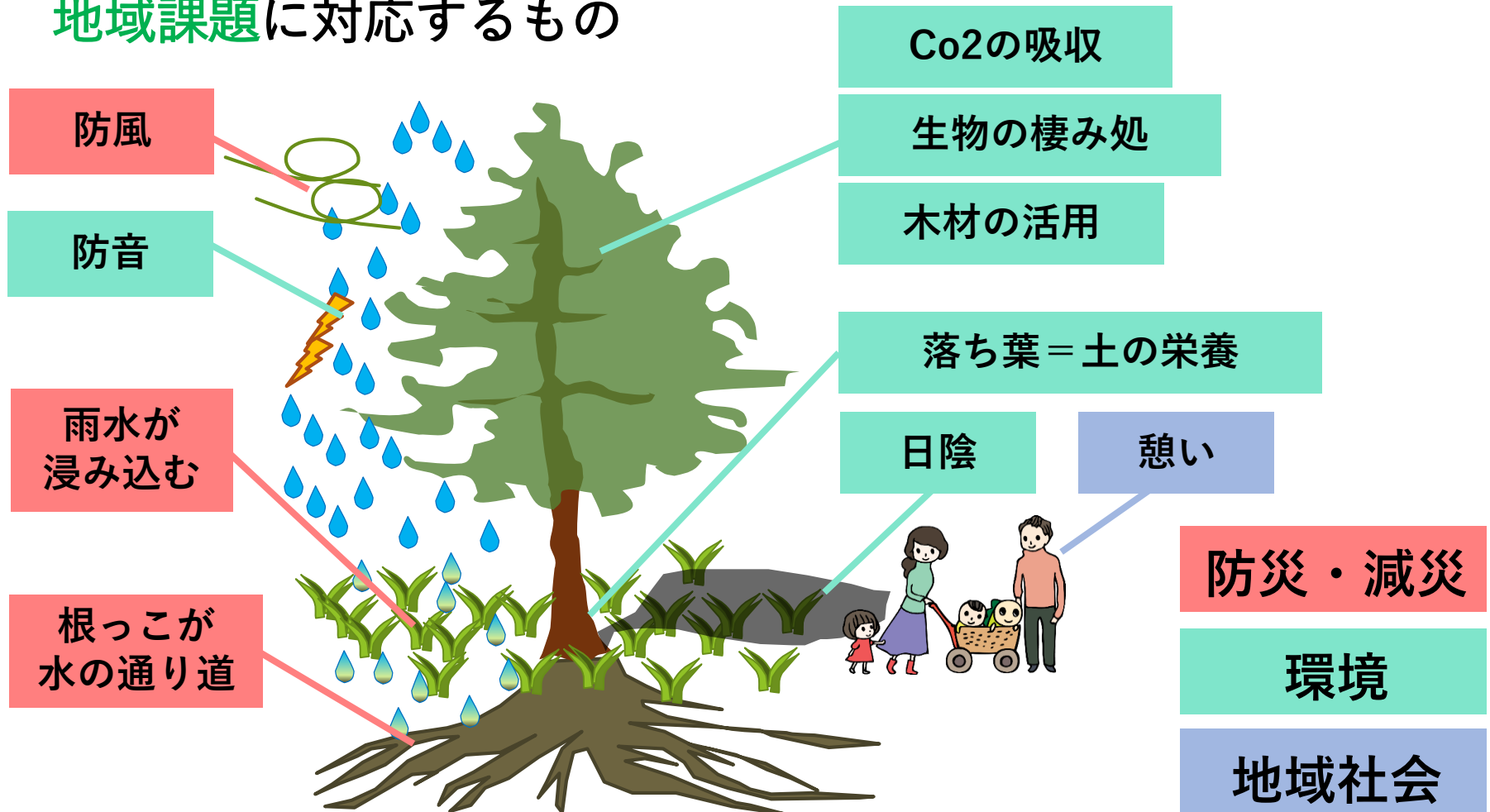
柱5：環境づくり

グリーンインフラ等を推進して
持続可能なまちをつくる

< 柱5：環境づくり >

グリーンインフラ等を推進して持続可能なまちをつくる

グリーンインフラとは、自然が有する多様な機能を活用し、地域課題に対応するもの



< 柱5：環境づくり >

グリーンインフラ等を推進して持続可能なまちをつくる

○グリーンインフラの事例



線路敷き内の芝生

雨庭ビオトープ
(井草地域区民センター)



歩道内太陽光タイル

【取組の柱】

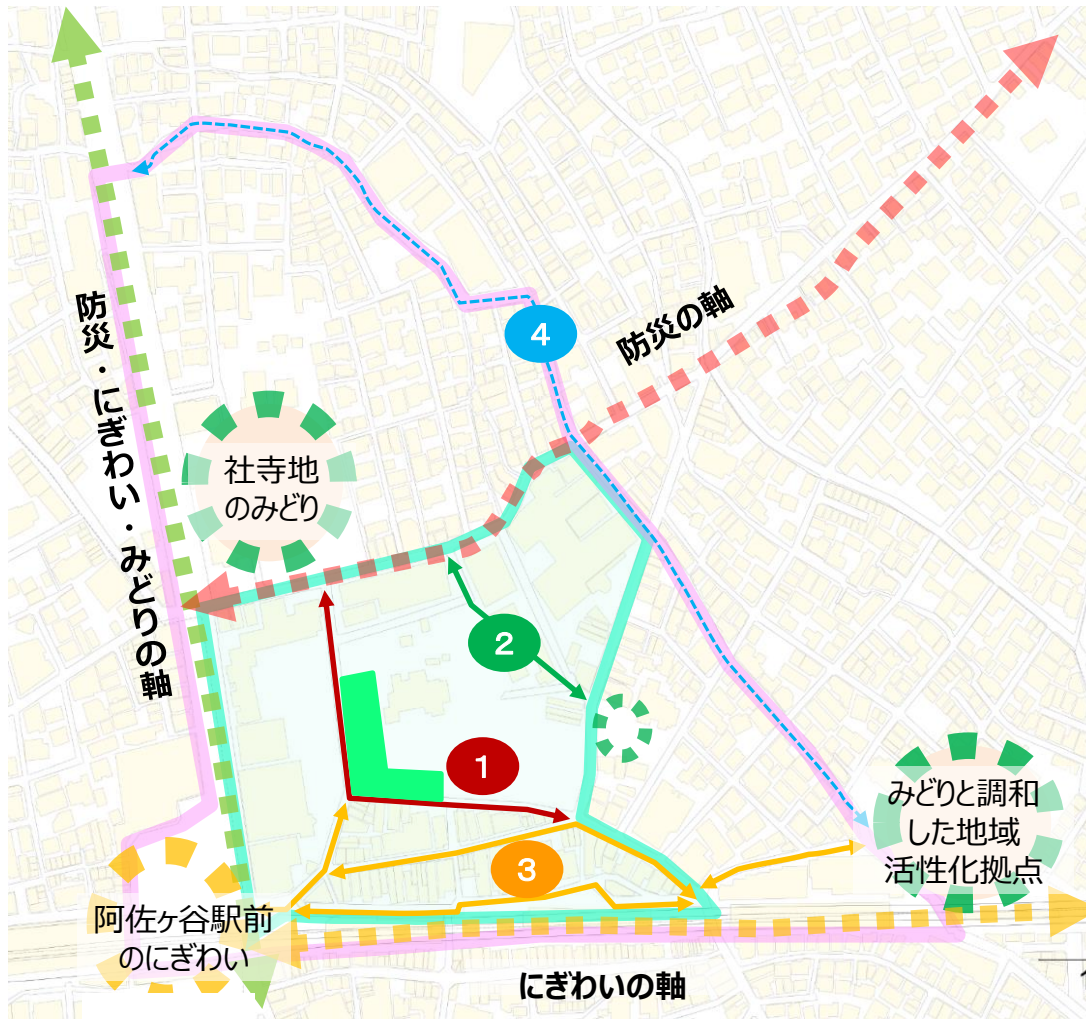
柱6：ウォークブル

公共的空間を活かして
歩いて楽しいまちをつくる

< 柱6：ウォーカブル >

公共的空間を活かして歩いて楽しいまちをつくる

○居心地の良い歩きたくなるみちづくりのイメージ



各通り(区画道路等)ごとに
テーマを設定し、回遊性向上
等につながる魅力を演出

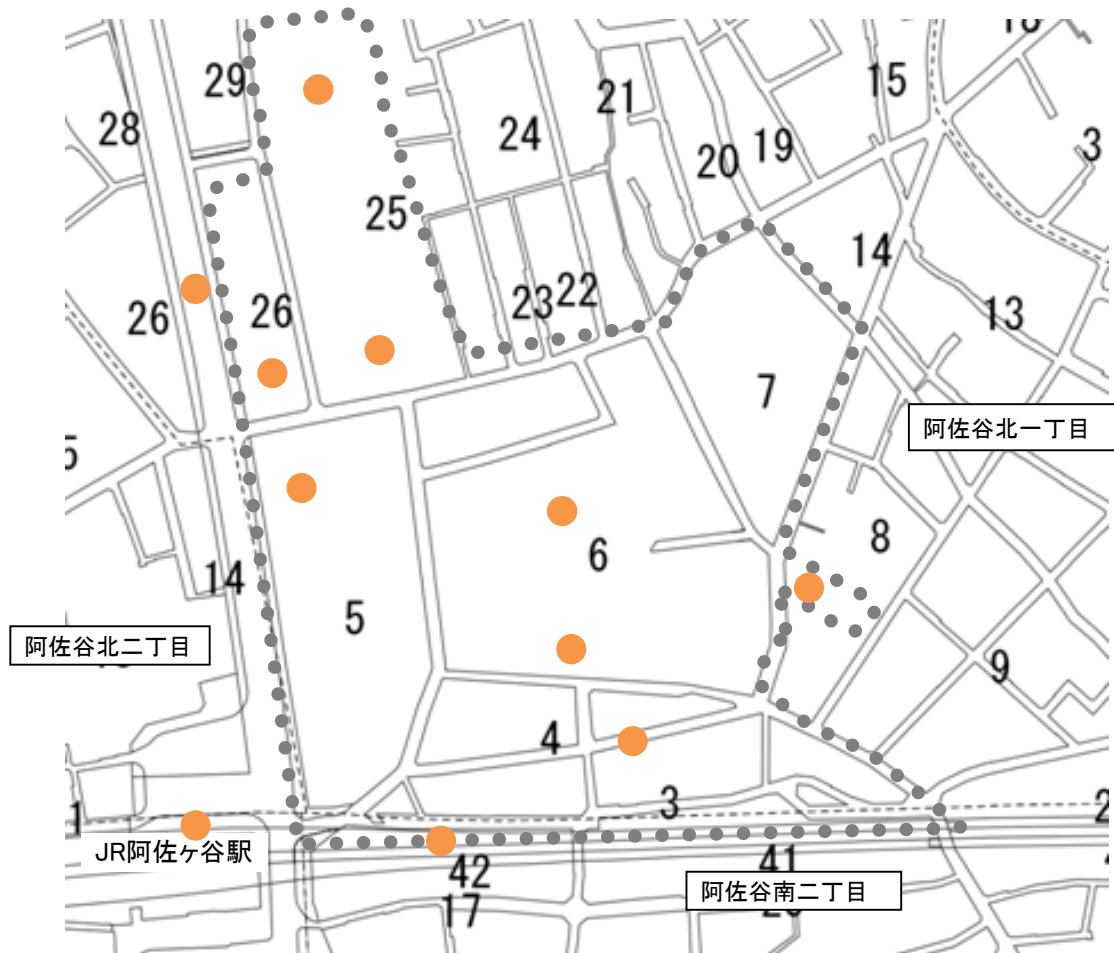
例えば……

- 1 古道の面影の道
- 2 四季を感じる道
- 3 にぎわいの道
- 4 水とみどりの散歩道

< 柱6：ウォーカブル >

公共的空間を活かして歩いて楽しいまちをつくる

○地域の歴史や文化を楽しめる仕掛けづくり



例えば……

QRコード(●)による
手軽に楽しめる仕組み



【取組の柱】

柱7：やさしさ

快適でやさしさのある
まちをつくる

< 柱7：やさしさ >

快適でやさしさのあるまちをつくる

○休憩やちょっとした会話に
利用できる小さな
ポケットパーク



【取組の柱】

柱8：にぎわい

人々が交わり
くつろぎ賑わう空間をつくる

< 柱8：にぎわい >

人々が交わりくつろぎ賑わう空間をつくる

○道路空間や歩行空間を使った社会実験などを行い、にぎわい空間の創出

アートベンチ



例えば.....

JR高架下と新進会商店街間の通路で
社会実験を実施

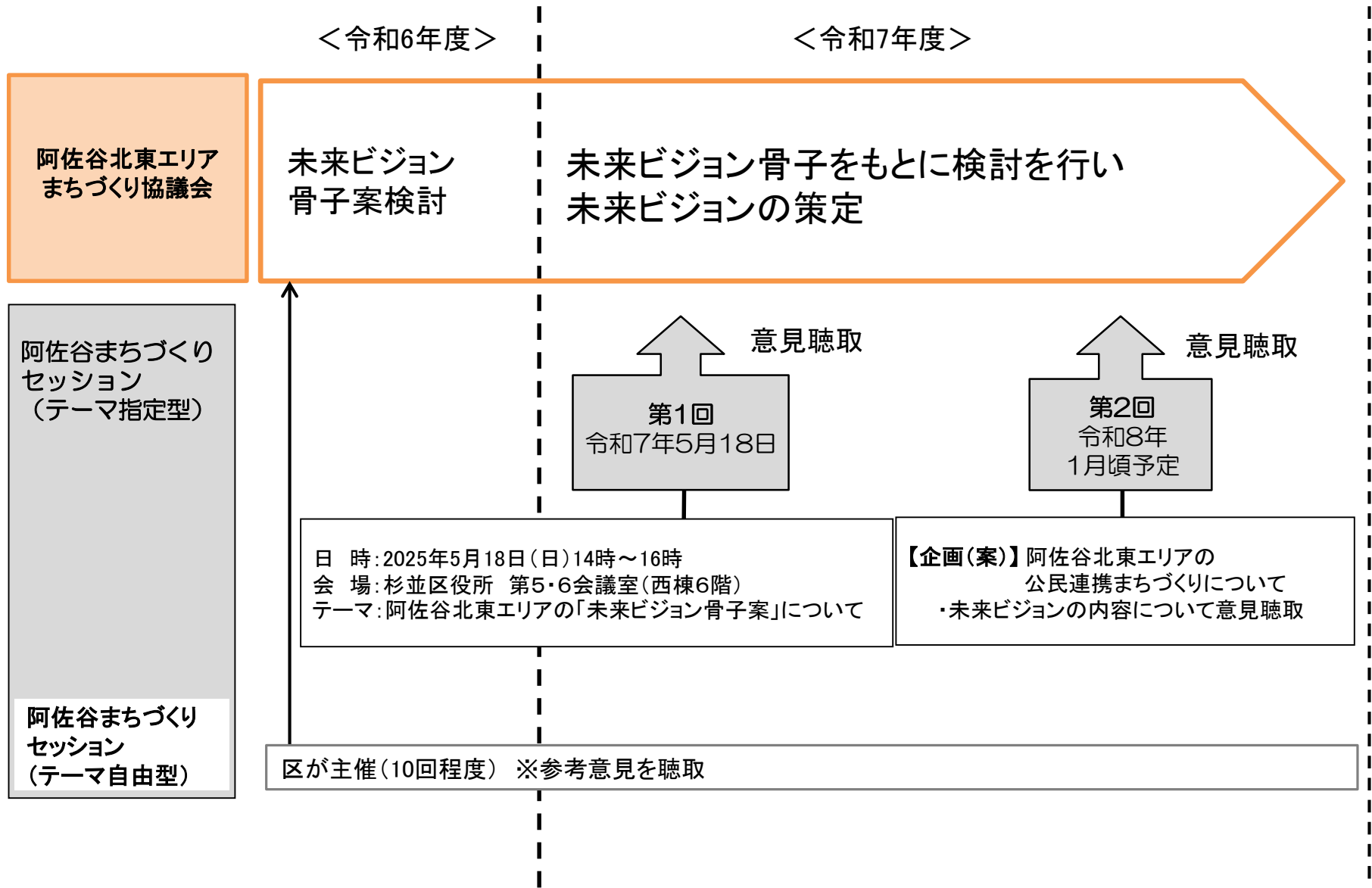


大阪市御堂筋通りの社会実験



◇ 今年度の進め方について

7 3



◇ ワーク1 (20分)

付せんの色別に
当エリアの「**取組みのアイデア**」
について、お書き願います

ピンク	柱1 <u>防災</u> 、柱2 <u>安全・安心</u>
グリーン	柱3 <u>みどり</u> 、柱4 <u>歴史・文化</u> 、柱5 <u>環境</u>
イエロー	柱6 <u>ウォーカブル</u> 、柱7 <u>やさしさ</u> 、柱8 <u>にぎわい</u>

付せんは、前方にお持ちください。

◇ ファシリテーター紹介

<杉並建築会メンバー>



利光 収 株式会社 利光収建築設計

担当 防災、安全・安心



石井祐樹 風工房 一級建築士事務所

担当 みどり、歴史・文化、環境

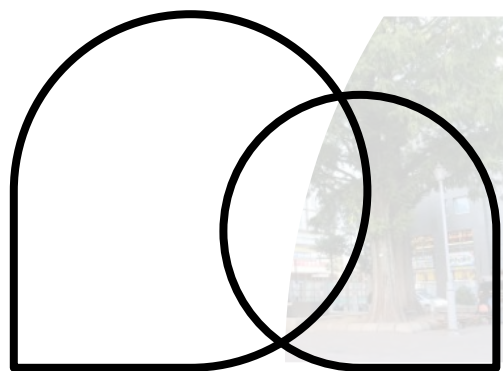


中村雅子 株式会社 タジェール

担当 ウォーカブル、やさしさ、にぎわい

◇ ワーク2 (30分)

< 意見の紹介と意見交換 >



あ さ が や
ま ち づ く り
せ ツ シ ョ ン

第6回



阿佐谷北東エリアの
「未来ビジョン骨子案」について

令和7年5月18日（日）
14時～16時



- ① アンケートにご協力をお願いします。
- ② 区民参加型予算のチラシを添付しております。
- ③ 付箋や筆記用具は椅子に置いてください。
- ④ あさがやまちづくりセッションは今後も開催します。

これまでのあさがやまちづくりセッションについては、
右のQRコードを参照いただくか、杉並区ホームページにて
「あさがやまちづくりセッション」と検索ください。

